

履修のてびき

東京農業大学

2025

厚木 3・4年次生用

農学部

目 次

大学において学修するための基礎知識	1
2025 年度 年間授業計画	4
1 学生ポータルとは	5
2 履修登録	10
3 英語による専門教育プログラムの履修登録	17
4 「特別講義」履修登録について	20
5 全学共通科目「日本語」の履修登録	23
6 東京情報大学との協定に基づく科目の履修登録	23
7 必修科目自動登録単位数一覧表	23
8 履修登録の方法	24
9 履修確認について	29
10 履修確定について	30
11 時間割を参照するうえでの留意事項	31
12 WebClass の利用について	32
13 遠隔授業の受講方法	38
14 教材フォルダの使い方	39
15 Forms の使い方	40
16 科目ナンバリングについて	41
17 履修モデル	41
18 教室 実験・実習・演習室短縮名称	46
19 厚木キャンパス教室配置図 講義棟	47
20 厚木キャンパス教室配置図 第2講義棟・実験実習棟	49
21 厚木キャンパス校舎等配置図	50

⇒ 大学において学修するための基礎知識Ⅰ～Ⅶ

Ⅰ. 「履修する」ということ ―所属する学科の課程を学修し修めること―

各学科の課程には、「必修科目（所属する学科で必ず履修しなければならない科目）」とそれ以外の科目「選択科目」があります。このうち「選択科目」については、皆さんの学修目的に沿って、自分自身で科目を選びます。所属学科の中心的な科目である必修科目を学修するとともに、その周辺科目である選択科目を自分で選ぶことで、自分なりの学修体系をつくりあげていくことになります。なお、履修するためには、大学が定める期間内に「履修登録」する必要がありますので、必ず覚えておいてください。

皆さんは、近い将来、就職活動など自分の進路を決定しなければならない時期がやってきます。自分の可能性を大きく広げるために、基礎となる大学での学修に主体的に取り組んでください。

Ⅱ. 本学の学期はセメスター制

セメスター制とは、1年間を前学期（15回）と後学期（15回）の2学期に分け、学期ごとに、配当科目が定められ、授業・試験・成績評価を行う学期制度です。各科目は、半年間で完結します（一部科目を除く）。

卒業までには、2学期×4年＝8学期あります。卒業までの4年間の履修計画を立て、そして年度ごとに修正しながら、各学期の配当科目を学修していくことが大事です。

Ⅲ. 大学の授業科目は単位制 ―学修時間と単位の関係―

各科目の単位数は、文部科学省が定める大学設置基準に基づき、教室における学修時間数と教室以外（授業以外）での学修時間数（予習・復習の時間）の合計で決まります。

2単位を修得するためには、以下の時間数が必要とされます。

授業科目 1コマ＝2時間／週（本学では90分）×15回

修得のための予習復習時間＝4時間／週×15回

例えば、前学期で22単位（11科目）履修登録した場合、1週間で授業以外に「4時間×11＝44時間」の予習・復習が必要となり、月～土の6日間で考えると、1日平均約7時間の予習・復習が必要となります。したがって、無制限に履修登録すると消化不良を起こしてしまいます。そこで本学では、**年間で履修登録できる単位数と学期ごとに履修登録できる単位数にそれぞれ上限を設けています。**

※詳細は12ページ「(3) 履修登録単位数」を参照してください。

Ⅳ. カリキュラム（学修体系）の特長 ―いろいろあるのが本学の特長―

皆さんは、将来の目標があって、それぞれの学科を選び入学してきました。本学では、それに応えるべく、皆さんが満足できる、そして自信を持って皆さんを社会に送り出せるようなカリキュラムを作っています。カリキュラムには、本学の伝統に培われた教育理念と、学風が盛り込まれていることを、皆さんはしっかりと感じ取ることができるでしょう。以下に、科目の種類と学修体系の特長を記します。

1. 科目の区分

【必修科目】

各学科に配当された授業科目のうち、必ず修得しなければならない科目です。

必修科目は、必ず履修して合格の成績評価を受けないと卒業できません。

1つでも不合格だと卒業できません。

【選択必修科目】

各学科に配当された学科のめざす授業科目のうち、限定された科目群の中から、指定された単位数を修得しなければならない科目です。

【選択科目】

学科に配当された授業科目のうち、皆さんの意思により選択し、卒業要件単位数以上を修得しなければならない科目です。

より専門性を修得するための科目で、自由に選択できます。

2. 学修体系の特長

【総合教育科目・外国語科目・専門教育科目】

本学のカリキュラムは、総合教育科目・外国語科目・専門教育科目の3つに大別されます。
※詳細は、「学生生活ハンドブック」の履修編「授業科目の概要」を参照してください。

【英語による専門教育プログラム】

全学部全学科の学生を対象としたプログラムです。
本学の専門的な教育科目を、すべて英語による授業で開講するものです。
グローバル化時代に対応した大学教育の必要性から実施するものです。
自分の英語の実力アップを計りながら、自分のレベルに合った科目へ挑戦してください。

【教職課程・学術情報課程】

教員免許状取得や学芸員、司書の資格を取得したい学生のために開講しています。
これらの資格を取得したい学生は、自分で申請して履修手続きをしなければなりません。

V. 履修登録する ―選択科目を選ぶ、そこに自分の可能性が詰まっている―

必修科目以外の選択科目をいかに選ぶか。皆さんが、より良い学修体系を創造していくためのアドバイスです。

1. 自分の学修体系を決める

卒業までの4年間を総合的に把握し、卒業後の将来を見据えた計画を立ててください。
→ 在学生は、学生ポータル、教務掲示「あなたの履修」をもとに、自分の学修体系を再確認してください。
前年度までの学習計画を再検討する良い機会でもあり、さらに方向修正もできます。

1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
基礎・教養 専門基礎	知識・技術の習得 応用・専門基礎	研究テーマ設定 専門分野の研究	卒業論文作成 就職・進学に向けた活動
3 年次からの研究に向けて基礎を身につけ、 自分の興味・関心を絞り込む		研究室に所属し、 研究スタート	卒業論文の作成 就職活動、進学準備

2. 科目名をチェック ⇒ 科目名で大体の内容をイメージ

3. シラバス（講義要項）をチェック ⇒ 科目の講義内容を確認

科目名だけでは、実際の細かな講義内容はわかりません。シラバスには、全科目の授業概要と到達目標、授業の進行、評価の方法など詳細が記載されていますので、活用してください。

4. 履修登録 ⇒ 履修登録期間を確認

前学期の履修登録期間・履修修正期間に、後学期の開講科目を含めて、1年間分の科目を履修登録します。
後学期の履修登録期間・履修修正期間では、後学期科目のみ追加・削除・変更が可能です。
夏季集中科目と冬季集中科目も、履修登録期間・履修修正期間のみ履修登録が可能です。
履修登録にあたっての注意事項を、10 ページ以降に記載していますので確認してください。

【重要】履修登録は、定められた期間でしか行うことができません。
忘れずに、また、間違いのないよう慎重に登録してください。

VI. 学生の皆さんへの注意事項 ―自分のことは自分で、責任を持って―

1. 配付した書類は熟読してください。
2. 学生ポータルを確認する習慣をつけてください。
3. 提出期限は厳守してください。**(期限後は受け付けません)**
4. 学生教務課窓口の業務時間【平日（授業期間）】8：30～17：00 **(時間外は受け付けません)**

VII. 学部・学科等の名称の短縮表示・表示順番について

本学では、学科等の名称を略して表示することがあります。また、掲示などの順番も原則として次のように行います。

学 部 名 等	短縮表示
農学部	農学部
農学科	農学
動物科学科	動物
生物資源開発学科	資源
デザイン農学科	デザイン
応用生物科学部	応生学部
農芸化学科	化学
醸造科学科	醸造
食品安全健康学科	健康
栄養科学科	栄養
生命科学部	生命学部
バイオサイエンス学科	バイオ
分子生命化学科	生化
分子微生物学科	微生物
地域環境科学部	地域学部
森林総合科学科	森林
生産環境工学科	工学
造園科学科	造園
地域創成科学科	創成
国際食料情報学部	国際学部
国際農業開発学科	開発
食料環境経済学科	経済
アグリビジネス学科	ビジネス
国際食農科学科	食農
英語による専門教育プログラム	英語専門
全学共通科目	全学共通
教職課程	教職
学術情報課程	学情

2025 年度 年間授業計画

(農学部)

月	日 (曜日)	行事予定
4	3 日 (木) 4 日 (金) ~ 11 日 (金) 14 日 (月) 30 日 (水)	入学式 新入生ガイダンス・健康診断 在学生ガイダンス・健康診断 新入生オリエンテーション 等 前学期授業開始 (7/18 まで) 【休講日】
5	1 日 (木) ~ 2 日 (金) 6 日 (火) 18 日 (日)	【休講日】 【授業日】 みどりの日振替休日 大学の記念日
6		
7	18 日 (金) 21 日 (月) ~ 25 日 (金) 28 日 (月)	前学期授業終了 前学期定期試験 (7/21 海の日は定期試験を実施)
8	4 日 (月) ~ 8 日 (金)	オープンキャンパス 追試験 夏季休業 夏季集中授業、各種教育プログラム
9	上旬 24 日 (水) 25 日 (木)	前学期科目の評価開示 後学期授業開始 (1/15 まで)
10	13 日 (月) 30 日 (木)	【授業日】 スポーツの日 収穫祭に伴う休講期間 準備 10/30、前夜祭 10/31、収穫祭 11/1・2、体育祭 11/3、後片付け 11/4
11	4 日 (火) 24 日 (月)	【授業日】 勤労感謝の日振替休日
12	23 日 (火)	冬季休業
1	2 日 (金) 5 日 (月) 14 日 (水)・15 日 (木) 15 日 (木) 19 日 (月) ~ 23 日 (金) 30 日 (金)	後学期授業再開 【補講日】 後学期授業終了 卒業論文題目届の提出期限 (3 年次生) 後学期定期試験 卒業論文の提出期限 (卒業年次生)
2	6 日 (金) ~ 12 日 (木) 下旬	追試験 (2/11 建国記念日は追試験を実施) 後学期科目の評価開示
3	5 日 (木) 6 日 (金) 21 日 (土)	卒業確定者及び進級確定者の発表 【休業日】 学校法人の創立記念日 学位記授与式

注：1. 上記スケジュールは予定であり、変更することがあります。変更が生じた場合は、随時、学生ポータルにて周知します。

2. 休業期間中に集中授業を行う場合があります。時間割または授業担当者に確認してください。

1 学生ポータルとは

学生ポータルとは、学生生活を送るうえで必要な情報を Web 上で確認できるシステムです。

個人の呼び出しや授業の情報などがパソコン・スマートフォン等から確認できます。また、履修登録や成績の確認、オフィスアワー、シラバスの検索など授業の受講に必要な手続きにも利用します。

※このたびきでは、パソコン用画面に沿った説明を記載しています。

(1) ログインの方法



東京農業大学ホームページ

<http://www.nodai.ac.jp>

①「在学生の方」をクリックしてください。

②「学生ポータル」をクリックし、使用するデバイスを選んでアクセスしてください。

- ・「学生ポータルパソコン用」
- ・「学生ポータルスマートフォン用」

東京農業大学



③「利用者 ID」に学籍番号を入力し、「パスワード」を入力し、「ログイン」をクリックしてください。

(2) 各メニューの使い方

A HOME | My時間割 | 教務揭示 | 学生生活情報 | シラバス | オフィスアワー | 出席管理 | 授業評価アンケート

B 週間スケジュール

1/25(月)	1/26(火)	1/27(水)	1/28(木)	1/29(金)	1/30(土)	1/31(日)
補講日	後学期定期試験	後学期定期試験	後学期定期試験	後学期定期試験	後学期定期試験	後学期定期試験
				卒業論文の提出期		

C 本日のスケジュール

本日の時間割はありません。

補講日

本日が期日のToDoはありません。

各キャンパスからのお知らせ

68 件の未読

1/25(月) New [普通] [国際学部 菅沼] 農林水産省主催 INAK

1/22(金) 【日本学生支援機構】2月の奨学金窓口の開室

1/22(金) [重要] 追試験の申請について

1/22(金) 【2021年度給付型奨学金のお知らせ】(公財)安

1/22(金) 【2021年度給付型奨学金のお知らせ】(公財)工

全学共通のお知らせ

1/22(金) [普通] [陸吉報告(解消)] 農大Webメール転送先

1/22(金) [重要] 【再送】2020年度後学期「学生による授業」

1/20(水) [重要] 2021年度の授業実施方針について(第1報)

1/20(水) [重要] 学内でアルバイトおよびTAとして働いた学

1/12(火) [重要] 後学期の再開にあたって～安全なキャン

あなた宛のお知らせ

8 件の未読

1/22(金) [重要] 【重要】選択必修英語 履修意向調査/A

1/22(金) [重要] 【重要】クラス分け試験について/About ti

1/20(水) [重要] 熱帯作物学総論試験について

1/19(火) [重要] 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴うN

1/15(金) [重要] 【ノマインダー】科目「地域再生・活性化」配

個人向け情報

- お知らせ一覧
- メール
- MyDisk/世田谷・厚木
- MyDisk/オホーツク
- 住所等の登録
- 住所等の変更/確認
- メッセージ転送設定
- パスワードの変更

照会

- スケジュール管理
- 健康診断結果確認
- 学生生活ハンドブック
- 履修のてびき
- 「履修のてびき」修正表

就職情報サービス

- 農大キャリアポータル求人検索NAV)

図書館情報サービス

- 図書館/世田谷
- 図書館/厚木
- 図書館/オホーツク

A 上部メニューバー

MY 時間割

各自の授業時間割を確認できます。
教室変更や休講情報、課題の連絡等の重要な情報を確認できます。

教務揭示

○時間割表

クリックするとキャビネットに自動遷移します。キャビネット一覧から時間割表を選択すると各キャンパスごとのフォルダに分かれており、各時間割表 (PDF) を掲載しています。なお、集中開講科目日程表もここに掲載しているため、履修登録の前に確認してください。

東京農業大学 TOKYO NODAI Information Portal

HOME | My時間割 | 教務揭示 | 学生生活情報 | シラバス | オフィスアワー

週間スケジュール

時間割表

教務揭示一覧

今週を表示

2021/08/03～2021/08/07

○教務掲示一覧

教員および学生教務課等から、授業に関するお知らせを掲示しています。

講義の受講方法、レポート課題についての連絡など、授業を受ける上で必要な情報を確認できます。

学生ポータルにログインした際は、必ず確認してください。

東京農業大学 TOKYO NODAI Information Portal

HOME | My Time Table | 教務掲示 | 学生生活情報 | シラバス | オフィスアワー | 出席管理 | 授業評価アンケート

教務掲示一覧

現在掲示中の教務情報は以下の通りです。
掲示内容を絞り込む場合は、下の検索条件から絞り込んでください。

1-10件表示/3045件中 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 ... 次の10件>> 10 件表示

種別	開講科目名	曜日・時限	担当教員	詳細	掲示日
講義連絡	解剖生理学	月2限 (10:40-12:10)	福山 直人	タイトル：期末(定期)試験に関して 添付ファイル：無	2021/02/01 13:55
レポート課題	バイオビジネス経営学	金3限 (13:00-14:30)	半林 真一 寺野 梨香 渋谷 往男	提出締切：2/5(金) 15:00 添付ファイル：無	2021/02/01 13:28
講義連絡	解剖生理学	月2限 (10:40-12:10)	福山 直人	タイトル：解剖生理学 期末(定期)試験に関して 添付ファイル：無	2021/02/01 12:43
	英会話(一) (1)	月4限	ピーター ベ	タイトル：TEST ZOOM LINK	

教務情報
● 時間割表
● 教務掲示一覧
● 授業日関係
● 履修関係
● 試験関係
● 履修成績
● (使用期間外)履修登録(修正)
● あなたの履修
● あなたの成績台帳

「教務掲示」から「教務掲示一覧」をクリックすると履修している科目に関するお知らせが表示されます。

【メッセージ種別】

休講情報・・・・・・ 休講する科目と日程について

補講情報・・・・・・ 休講した授業の補講日程等について

時間割変更情報・・・ 教室や時限・曜日変更等について

授業日程変更・・・・ 授業の時限や教室変更等について

講義連絡・・・・・・ 授業に関するお知らせや課題・試験等について ※1

レポート課題・・・・ レポート課題の詳細と提出について ※2

提出した後に同画面を確認し、「提出済み」「受理」等を確認してください。

【教務掲示の検索方法】

ページ下部の検索条件から必要な情報を検索できます。

詳細検索条件の「▼検索条件を開く」をクリックすると、過去の掲示内容や教員名・開講番号で検索できます。

教務掲示一覧 ※1 講義連絡

東京農業大学 TOKYO NODAI Information Portal

HOME 時刻表 教務掲示 学生生活情報 シラバス オフィスアワー 出欠管理 授業評価アンケート

教務情報(講義連絡情報)

一覧画面へ戻る

講義連絡対象の時間割

曜日時間	開講科目	教員	教室	学期
水4限 (14:40-16:10)			教室	後学期

講義連絡の詳細

メッセージ種別: 講義連絡

送信者:

タイトル: 農業経営学スライド

内容: 農業経営学の授業で使用するスライドの重要部分をアップします。1週間用に使って下さい。

URL:

添付ファイル

ファイル名	ファイル内容
ファイル1	農業経営学(経営経歴)
ファイル2	農業経営学(ワードセキュリティ)
ファイル3	農業経営学(まとめ)

備考:

一覧画面へ戻る

シラバス情報を確認する

Copyright FUJITSU LIMITED 2005-2021

「開講科目名」をクリックすると授業に関するお知らせを確認できます。

試験や授業の受講についての案内もあります。授業の前に必ず確認してください。

※2 レポート課題

東京農業大学 TOKYO NODAI Information Portal

HOME 時刻表 教務掲示 学生生活情報 シラバス オフィスアワー 出欠管理 授業評価アンケート

教務情報(レポート課題情報)

一覧画面へ戻る

レポート課題対象の時間割

曜日時間	開講科目	教員	教室	学期
金4限 (14:40-16:10)			教室	後学期

レポート課題情報の詳細

メッセージ種別: レポート課題

送信者:

タイトル: 後期レポート(Mystery Box)

内容: 後期レポートのお知らせです。添付のワークシート資料を注意深く読み、レポートの指示を確認してください。その上で、下記リンク先よりレポートを作成し提出してください。なお、本課題はこれまでにありません。レポートの提出期限は制限を設けておりません。
https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=UkPSPRnHkKJHSRz2SIA0LYJUNeFkVqJkber1UQjBFWZDU1d0T0NHwJOSk9DRU9LOVh0X0N04u
以上です。

提出期限: 2/1 (月) 23:59 最終期限の提出を許可します。

添付ファイル: Mystery Box report.pdf

備考:

一覧画面へ戻る

レポートを提出する

シラバス情報を確認する

Copyright FUJITSU LIMITED 2005-2021

「開講科目名」を選択すると、レポート課題についてのお知らせを確認できます。作成したレポートは、以下の手順で提出してください。

「レポートを提出する」をクリックすると詳細と下記の画面が確認できます。

※履修中の科目のみレポート課題を提出できます。

レポートの内容を確認し、指定の書式で課題を作成してください。

提出状況

提出状況: 未提出

提出ファイル: ファイルを選択 選択されていません

提出コメント: (1000文字以内で入力してください。)

教員コメント:

提出日時: -

前の画面へ戻る

レポートを提出する

「ファイルを選択」から、作成したファイルを選択してください。必要があれば提出コメントを入力し、「レポートを提出する」をクリックしてください。

提出後、提出状況の表示(「提出済み」「受理」「再提出」等)を、必ず確認してください。

教務揭示

○あなたの履修

当該年度の履修登録期間に登録した科目の確認ができます。

※未登録の科目の受講や試験の受験はできません。

○あなたの成績台帳

成績、単位修得状況、GPA 等を確認することができます。

シラバス

授業の内容を確認することができます。成績評価の基準等、履修登録する前に必ず確認してください。

オフィスアワー

授業担当者の連絡先や質問方法、対応時間が掲載されています。授業時間以外で質問する場合に利用してください。

キャビネット

学生生活ハンドブックや履修のてびき、時間割表、年間授業計画、各種申請書類などを確認することができます。

B

週間スケジュール

授業の予定や大学の予定を確認できます。

科目名をクリックすると講義連絡等も確認することができます。

なお、隔週で開講している科目は毎週表示され、集中科目は表示されない場合があります。

C

各お知らせ

全学共通のお知らせ

農大生全体にお知らせしている内容です。

授業の運営方針やシステム障害等、重要な内容をお知らせします。

各キャンパスからのお知らせ

所属キャンパスごとのお知らせです。

履修登録や定期試験、奨学金等について、お知らせします。必要な情報を確認してください。

あなた宛のお知らせ

個人宛に送っている内容です。

特定の学科、学年にのみ送信している連絡、授業に関するお知らせ、教員や学生教務課からの呼び出し等のお知らせがあります。必ず確認し、対応してください。

2 履修登録

(1) 履修登録の流れ

◇履修登録にあたり予め「履修のてびき」「学生生活ハンドブック」「シラバス」で修得すべき単位数、各授業科目の履修方法、履修条件を理解しておくことが大切です。

◇履修登録は学生ポータルを用いて Web 上で行います。履修登録の方法（24 ページ）を熟読し、手続きしてください。

※履修登録前に「住所等の登録」が必要です（29 ページ参照）。

履修登録の手順	前学期	後学期	詳細・備考
ガイダンス 履修計画を立てる	4 月上旬		履修のてびき（当資料）、各学科の「授業科目配当表」（学生生活ハンドブック）、「シラバス」・「時間割表」（学生ポータル）を参照し、履修計画を立ててください。
授業開始	4 月 14 日	9 月 25 日	各自の履修計画に沿って授業に出席してください。 履修確定前の授業も出席してください。
履修登録期間	4 月 11 日 ～ 4 月 16 日	9 月中旬	履修登録の方法に従い、学生ポータル「履修登録（修正）」から履修登録してください。 期間中は終夜利用可能 ただし、8：30～10：30 はメンテナンスのため停止 最終日は 17：00 で終了
履修登録開示	4 月 22 日	9 月下旬	学生ポータル「あなたの履修」にて正しく登録されているか必ず確認してください。
履修修正期間	4 月 23 日 ～ 4 月 25 日	10 月上旬	履修登録の入力方法に従い、学生ポータル「履修登録（修正）」から履修修正してください。 期間中は終夜利用可能 ただし、8：30～10：30 はメンテナンスのため停止 最終日は 17：00 で終了
履修修正登録確定	5 月 8 日	10 月中旬	学生ポータル「あなたの履修」にて履修修正が反映されているか必ず確認してください。

※ 後学期日程は、7 月下旬に学生ポータルにてお知らせします。

履修は必ず全学生が各自で登録し、登録内容を確認してください。

※必修科目（当該学年の必修科目）のみ履修する場合でも必ず確認してください。

次の 11 ページ以降に、履修登録にあたっての重要な詳細を掲載しています。

詳細をよく確認し、24 ページ [8 履修登録の方法] からの手順に従って履修登録を行ってください。

(2) 履修登録の基礎知識

① 履修計画

次の3つの情報を組み合わせて、自身の1年間の履修計画を立てます。

◇ 学科のカリキュラム・科目を知る ⇒ 「授業科目配当表」

各自の入学年度の「学生生活ハンドブック」の「授業科目配当表」で該当学科のページを参照してください。学科ごとに定められたカリキュラムに沿って4年間に開講される科目と卒業要件単位数を表で示しています。なお2025年度時点では2024年度以降の入学生に適用される新カリキュラムと2023年度以前の入学生に適用される旧カリキュラムの両方が運用されており、履修できる科目や内容も異なるため注意が必要です。

◇ 時間割を知る ⇒ 「時間割表」

時間割は各科目の授業を実施する学期、曜日、時限、教室、担当者名などの情報を一覧にした表です。

学生ポータルサイトのメインメニュー「教務掲示」から「時間割表」を開くと学部・学科、全学科目、教職課程科目、学術情報課程科目の時間割をPDFで閲覧することができます。

集中科目の日程、時間、場所などの情報も、「時間割表」で確認することができます。

◇ 科目の内容を知る ⇒ 「シラバス」(講義要項)

学生ポータルサイトのメインメニュー「シラバス」のプルダウンメニューから検索方法を選んで開きます。履修したい科目を検索して、授業の概要、到達目標、各回の進行、評価の方法などの詳細を閲覧することができます。

② 履修のための基本知識

履修登録のために必要な以下の主なキーワードを理解しておきましょう。

キーワード(例)	説明
開講番号・履修番号 (A0000)	アルファベット+数字4ケタ 科目ごとに設定された管理番号です。同じ科目名でも他学科の科目などを見分けるためにも用います。 アルファベットのS=世田谷キャンパスの開講科目、A=厚木キャンパスの開講科目です。K=クラス分けが決定していない必修科目を自動登録している仮履修番号です。クラスが決まり次第、正規履修番号と入れ替えます。
科目名 (一)・(二)	科目名+(漢数字) [例「生化学 (一)」] などの漢数字はその科目が別内容の科目であることを表しています。科目によっては数が多いほどレベルが高いことを示している場合もあります。
科目名+(学部・学科短縮表示)	科目名+(学部・学科短縮表示) [例「生物学(農学)」] は学部・学科を指定している科目です。() 内の学部・学科の所属学生以外は履修できません。 ※学部・学科短縮表示一覧: 3ページ参照
科目名 Aクラス・Bクラス	科目名+アルファベットクラス [例「数学演習 Aクラス」] はクラス分けをしている科目です。各自の時間割に合わせてクラスを選択できます。ただし、クラスを指定する科目が、一部あります。
科目名【旧カリ補講】	科目名+【旧カリ補講】 [例「経済入門【旧カリ補講】」] は2023年度以前の入学生に適用される旧カリキュラムの科目であることを示しています。よって2023年度以前の入学生のみが履修でき、2024年度以降の入学生は履修できません。なお、一部の科目は2024年度以降の入学生に適用される新カリキュラムと同時限に開講されます。その場合はそれぞれの入学年度のカリキュラムで履修登録してください。
集中科目	曜日・時限を固定した科目とは異なるスケジュールで実施する科目を指しています。前学期集中、後学期集中、通年集中の3種類あります。学期開始時に日程や詳細が決まっていない科目もあるので履修登録には注意が必要です。

(3) 履修登録単位数

①履修登録単位数の制限（キャップ制）

学期ごと及び1年間に履修できる単位数は制限されています。これをキャップ制といいます。
上限を超えて登録した場合は、エラーが表示されるので、超えた単位数に応じて科目を削除してください。

履修上限は、学期ごとに22単位まで・年間44単位までです。

※ リメディアル教育科目、教職課程・学術情報課程科目、東京情報大学との協定に基づく履修科目は制限の対象外とします。

②履修登録単位数のカウント方法

以下のようにカウントします。

- ◇ 前学期科目…前学期にカウントし、年間の単位数としてもカウントします。
- ◇ 後学期科目…後学期にカウントし、年間の単位数としてもカウントします。
- ◇ 通年科目…単位数の1/2を各学期にカウントし、年間の単位数としてもカウントします。
※通年で1単位の科目は、前期0.5単位・後期0.5単位とカウントします。
- ◇ 集中科目…前学期、後学期、通年問わず年間の単位数としてカウントします。

例) 右の単位数を登録した場合…前学期科目：20単位、後学期科目：18単位、通年科目：2単位、集中科目：4単位

前学期		後学期		年間	
対象科目	単位数	対象科目	単位数	対象科目	単位数
前学期科目	20			前学期科目	20
		後学期科目	18	後学期科目	18
通年科目 1/2	1	通年科目 1/2	1	通年科目	2
				集中科目	4
前学期計	21	後学期計	19	年間計	44

(4) 履修登録上の注意事項

- ◇ 履修番号の登録を間違えると、エラーまたは全く別の科目が登録されるので注意してください。
- ◇ 在籍学年の必修科目は自動登録されているので、登録する必要はありません。
自動登録された必修科目は、絶対に削除しないでください。
※一度、原級・留年・再入学・転学部・転学科・転入学及び編入学した者は、卒業まで自動登録されません。
必ず、各自で履修番号を登録してください。
※必修科目を再履修する場合も自動登録されません。必ず、各自で履修番号を登録してください。
- ◇ 同時限に開講している科目は、いずれかを選んで履修番号を登録してください。
- ◇ 同一時限に隔週で開講する科目を履修する場合は、同一時限に登録してください。
- ◇ 2時限以上続けて開講する科目は、授業開始時限のみ履修番号を登録してください。
- ◇ 集中科目は、開講学期にあわせて集中講義選択画面で履修番号を登録してください。
同日程に開講している集中科目は履修登録しないでください。
- ◇ 通年科目は、前学期授業開始時限のみ履修番号を登録してください。
- ◇ 上級学年の配当科目は履修できません。自分の学年または下級学年の科目のみ履修できます。(他学科・他学部聴講の場合も同様)。
- ◇ 後学期の履修変更登録期間に前学期開講科目（通年・前期集中科目含む）の登録・削除はできません。
- ◇ 学生生活ハンドブックの「授業科目配当表」と開講学期が異なることがあるので注意してください。
学生ポータルの時間割表に沿って登録してください。

(5) 科目ごとの制限、条件等の注意事項

① 英語科目

英語（一），（二）については、年度始めのガイダンス期間に行うクラス分け試験の結果により履修クラスを決定します。

英語（三），（四）については2年次の2月頃に実施した英語到達度試験の結果により履修クラスを決定します。

前期・後期開講科目を問わず、クラス分けに関わる試験を受験しない場合英語は原則履修できません。再履修が必要な者は必ずいずれかの試験を受験してください。**クラス変更は認めません。**

※ 外国語科目の基盤英語科目・実用英語科目については、他学部・他学科聴講は認めません。

② 共通演習・基礎演習・農学原論・農業実習（一）・（二）

農学部全体でクラス分けを行います。詳細については説明会および配布資料を参照してください。

農学原論については、他学部・他学科聴講は認めません。

③ スポーツ・レクリエーション（一）・（二）

シラバス（授業実施方法、実施種目など）を確認の上、自学科の前学期の第1回目の授業を受講してください。（二）のみ登録する場合も原則同様です。

履修人数に定員を定めており、クラス分けを行いますので、履修希望者は必ず出席してください。

第1回目の授業は体育館で行います。運動は行わないので私服のままでも構いませんが、体育館用シューズを必ず持参してください。

履修者の定員を大幅に上回った場合は、人数調整を行います。授業担当者から履修を認められた者のみ履修登録できます。教科書は、履修できることが決定した後に購入してください。

※ 2年次以上の学生は他学科のクラスでも履修可能ですが、必ず希望するクラスの第1回目の授業に出席してください。

④ ステップ制のある外国語科目

◇ 特別講義、中国語、スペイン語など

科目の（一）→（二）→（三）→（四）順序に従い単位修得する科目です。

例えば、（一）の単位を修得しなければ、（二）を履修することはできません。

◇ データサイエンス基礎（一）・（二）の履修

履修には「情報基礎（一）・（二）」の単位修得が必要です。

⑤ クラス分けのある授業科目

◇ クラス分けは、所属学科の在学年次の開講科目のみに適用されます（一部を除く）。クラス分けされる科目については、クラス分け表に基づき、自分の所属するクラスを確認してください。

◇ 学部・学科指定のある科目は、自分の学部・学科で履修してください。

◇ 下級学年次のクラス分けのある科目は、クラスを選んで履修登録してください（一部を除く）。

◇ クラス分けが指定されていない科目は、自分の時間割に合わせて自由にクラスを選択し、履修登録してください。

◇ 教職・学術情報課程科目でクラス分けがある科目は、自分の時間割に合わせて自由に選択できます。学部・学科指定がある場合は自分の所属するクラスを履修登録してください。

※ クラスは科目名と分けて表記している場合があります。

⑥ リメディアル教育科目

リメディアル教育科目は、1年次に開講します。年度当初に受講対象者を決定し、対象学生は指定の科目を必ず受講しなければなりません。他学部・他学科の科目は履修できません。**また、卒業要件単位には含まれません。**

⑦ 他学部・他学科科目

◇ 他学部・他学科科目は、上級学年の配当科目は履修できません。

◇ 他学部・他学科科目の履修登録単位の上限は、在学中合計30単位です。

※単位修得の有無に関わらず、履修登録が確定した時点で単位数がカウントされます。

◇ 次の科目については他学部・他学科科目の履修対象外です。

- ・ 実験・実習・演習（研修を含む）科目（開発「海外農業実習（一）（二）（三）」を除く）
- ・ 各学部の総合教育科目（スポーツ関係科目を除く）、外国語科目（初修外国語科目を除く）
- ・ 一部の学部または学科開講科目（時間割表に★または☆マークの入っているもの）

※★：他学部・他学科履修不可 ☆：他学部または他学科履修不可

⑧ 初修外国語科目

- ◇ 初修外国語科目「中国語・スペイン語」を履修する場合は、いずれかを選択して履修してください（複数の語学を選択することはできません）。

※過去に単位修得の有無に関わらずどちらかの科目を履修している場合、もう一方の科目を履修することはできません。

⑨ 同名科目

①前学期に履修登録した科目は、単位修得の有無に関わらず、同年度の後学期に同名科目を再度履修することはできません。

②次の表（P15～16）は、複数の学部・学科で開講している同名の授業科目一覧です。以下の点に注意してください。

◇ 所属学科（配当学年を問わず）にある科目と同名の科目は、他学科・他学部聴講できません。

【例】生物資源開発学科の学生は農学科の「環境科学」を履修できません。

→生物資源開発学科は3年次に「環境科学」の開講があるため。

◇ 同名科目において、既に単位修得している場合は再度の履修はできません。

科目名	学部	学科	学年	科目名	学部	学科	学年
中国語（一）	農学部	学科学部共通	2年	文化人類学	農学部	全学科	2年
	応生学部	学科学部共通	1年		国際学部	全学科	1年
	生命学部	学科学部共通	1年	機器分析学	農学部	資源	3年
	地域学部	学科学部共通	1年		生命学部	生化	3年
	国際学部	学科学部共通	1年		生命学部	微生物	3年
中国語（二）	農学部	学科学部共通	2年	昆虫学	農学部	農学	2年
	応生学部	学科学部共通	1年		農学部	資源	2年
	生命学部	学科学部共通	1年	自然再生技術論	農学部	全学科	3年
	地域学部	学科学部共通	1年	実験計画法	農学部	農学	3年
	国際学部	学科学部共通	1年		農学部	デザイン	2年
スペイン語（一）	農学部	学科学部共通	2年	実験動物学	応生学部	化学	4年
	応生学部	学科学部共通	1年		農学部	動物	1年
	生命学部	学科学部共通	1年	植物育種学	生命学部	バイオ	3年
	国際学部	学科学部共通	1年		農学部	農学	2年
スペイン語（二）	農学部	学科学部共通	2年		農学部	資源	4年
	応生学部	学科学部共通	1年	植物栄養学	国際学部	食農	3年
	生命学部	学科学部共通	1年		農学部	全学科	2年
	国際学部	学科学部共通	1年	植物生長調節論	農学部	全学科	3年
化学	農学部	全学科	1年	植物生理生態学	農学部	全学科	2年
	応生学部	全学科	1年	植物病理学	農学部	農学	1年
	生命学部	全学科	1年		農学部	資源	1年
	地域学部	全学科	1年		応生学部	化学	3年
	国際学部	全学科	1年		生命学部	微生物	2年
科学と哲学	農学部	全学科	2年	植物防疫論	農学部	農学	3年
	応生学部	全学科	1年		農学部	資源	3年
	生命学部	全学科	1年		農学部	デザイン	3年
環境科学	農学部	全学科	3年	食品衛生学	応生学部	化学	3年
	応生学部	全学科	3年		応生学部	健康	2年
心理学概論	農学部	全学科	1年		応生学部	栄養	2年
経済入門	農学部	全学科	2年		生命学部	バイオ	3年
	応生学部	全学科	2年		国際学部	食農	2年
	生命学部	全学科	1年	食品化学	農学部	デザイン	2年
芸術	農学部	全学科	2年		応生学部	醸造	3年
現代社会の諸問題	農学部	全学科	2年		応生学部	健康	1年
国際関係を考える	農学部	全学科	2年		生命学部	バイオ	2年
数学	農学部	全学科	1年	食品機能学	農学部	デザイン	3年
	生命学部	バイオ	1年		応生学部	醸造	3年
	生命学部	微生物	1年		応生学部	健康	2年
	地域学部	工学	1年		応生学部	栄養	3年
	国際学部	全学科	1年		国際学部	食農	3年

科目名	学部	学科	学年
生物学	農学部	全学科	1 年
	応生学部	全学科	1 年
	生命学部	全学科	1 年
	地域学部	全学科	1 年
	国際学部	全学科	1 年
生命科学	農学部	全学科	3 年
	応生学部	全学科	3 年
生命倫理	農学部	全学科	2 年
	応生学部	全学科	1 年
	生命学部	全学科	1 年
地学	農学部	全学科	2 年
	応生学部	全学科	1 年
	生命学部	全学科	1 年
	地域学部	全学科	1 年
	国際学部	全学科	2 年
動植物園論	農学部	全学科	3 年
日本国憲法	農学部	全学科	2 年
	応生学部	全学科	2 年
	生命学部	全学科	2 年
	地域学部	全学科	2 年
	国際学部	全学科	1 年
農学原論	農学部	全学科	1 年
農業インターンシップ（一）	農学部	全学科	1 年
農業インターンシップ（二）	農学部	全学科	1 年
物理学	農学部	全学科	1 年
	応生学部	全学科	1 年
	生命学部	全学科	1 年
	地域学部	全学科	1 年
	国際学部	全学科	1 年

科目名	学部	学科	学年
食品微生物学	農学部	デザイン	3 年
	応生学部	醸造	1 年
生化学	農学部	全学科	2 年
	応生学部	健康	1 年
	生命学部	バイオ	1 年
	生命学部	生化	3 年
生物統計学	農学部	動物	2 年
	応生学部	健康	3 年
	生命学部	全学科	1 年
知的財産論	農学部	全学科	3 年
土壌学	農学部	農学	1 年
	農学部	資源	1 年
	応生学部	化学	2 年
動物解剖学	農学部	動物	1 年
	農学部	資源	2 年
	農学部	デザイン	2 年
動物管理学	農学部	動物	1 年
	農学部	資源	1 年
	農学部	デザイン	1 年
農業気象学	農学部	全学科	2 年
農業経営学	農学部	農学	2 年
	農学部	動物	3 年
	農学部	資源	3 年
	農学部	デザイン	3 年
	国際学部	開発	2 年
	国際学部	経済	2 年
	国際学部	食農	3 年
農産物マーケティング論	農学部	全学科	3 年
分子生物学	農学部	全学科	3 年
	応生学部	化学	2 年
	応生学部	健康	2 年

3 英語による専門教育プログラムの履修登録

Courses Offered by Special Program (Conducted in English) : 「Agriculture, Food and Environment」

◎「英語による専門教育プログラム」受講の勧め

日本人の学生はもとより海外からの留学生に対して、日本およびほかのアジア諸国における食料、農業ならびに環境に関する現状と課題を総合的に理解してもらうことを目的に、開講している科目です。英語での授業を通じて、日本人の学生にとっては、専門分野を幅広い視点で学ぶことができ、また留学生や海外協定校学生とともに英語で学ぶ絶好の機会となります。将来を通じた自分のキャリア・ステップを考慮に入れて、受講されることを強くお勧めします。

(1) Program Title:

Special Program (Conducted in English) : Agriculture, Food and Environment

(2) Rationale

An integrated approach is important for the solution of problems of mankind in such areas as food, environment, health, resources and energy, which are all mutually related and interwoven. The food problem generally refers to problems of food production, distribution and consumption, thus covering a wide range of topics. For instance, food production is closely related not only to natural environment but also agricultural and food processing technologies. Distribution of food is determined by political and economic mechanisms, while improved storage and distribution technologies have tremendously contributed to the widening scope of marketing. Food consumption is highly related to the level of income, but culture, social norms and dietary habits are other key determinants of what and how people consume food.

Modern agricultural science has greatly contributed to increased food production, which has expanded beyond global population growth. However, problems of environmental destruction and unassured food safety have also emerged. The urgent need to assure environmental conservation and safe food supply are now globally recognized. At Tokyo University of Agriculture, a multidisciplinary, all-university-education program is now being offered for the study of food and environment. Integrated learning of agriculture, food and environmental issues guides students to see how they can make a contribution to solving global issues in modern society.

This program provides the opportunity for Japanese students as well as international students to gain holistic understanding on issues of food, agriculture and environment in Japan and other Asian countries.

(3) Time Table (in 2025)

The courses are offered to all students in 2025. It is our advice that you select courses according to your English ability.

【First semester】

Environment and Agriculture

Agriculture and Economic Development (Food and Environment in Economic Development)

Food and Health 1

Forest and Forestry

Plants for Landscape Architecture(Life History and Applications of Landscape Plants)

Planning and Design of Landscape Architecture

Introduction to Bioindustry*

Introduction to Japanese Linguistics (Edo Aesthetics and Environmental Resiliency)

*** This course will not be offered after 2026.**

【Second semester】

Japanese Food Culture (Comparative Nature Study from Cultural Perspective)

Agro-Environmental Engineering

Comparative Developing Agriculture

Ecology and Agricultural Production

Agroecology and Food Production (Ecology and Food Production)

Food and Health 2

Global Food Systems

Group Approach to Food and Environment (intensive)

Field Study of Food and Environment (intensive)

Sustainable Agriculture in Asia (intensive)

Molecular Biology and Biotechnology

(4) 修得単位数について

本プログラム科目は、30 単位を上限として修得ができます。修得した単位は、東京農業大学学則第 15 条の 3 に定められているとおり、卒業単位に含めることができます。ただし、学科毎に卒業単位に含めることができる単位の上限が異なるため、注意してください。

2025 年度 グローバル教育科目（英語開講科目）ガイドライン一覧

科目名	項目	開講 キャンパス	主な履修対象者	履修者に求める英語能力	難易度	履修者に求める専門性	備考
Introduction to Japanese Linguistics / 旧カリ：Edo Aesthetics and Environmental Resiliency		世田谷	全学生	中級以上	中級	日本語や英語、もしくは言語一般に興味があればよい	
Environment and Agriculture		世田谷	全学生	初級	初級	—	
Agriculture and Economic Development / 旧カリ：Food and Environment in Economic Development		世田谷	日本人学生、 外国人留学生、 visiting student、 協力隊希望者	中級	中級	—	英語でのプレゼンテーションが必須（全員）である。
Food and Health 1		世田谷	外国人留学生、 visiting student、 日本人学生	中級	中級	食品、発酵および健康に興味を持ち、ある程度の専門用語を理解できること。	毎回、異なるテーマに焦点を当てたオムニバスの講義で知識を広げる。
Forest and Forestry		世田谷	全学生	英語能力よりも学ぼうとする姿勢を重視	初級	森林、樹木に関心があること	森林、樹木に関心のある学生。※学部学科を問わない。
Global Food Systems		世田谷	全学生	初級	初級～中級	一般常識と知的好奇心があれば問題ない	
Plants for Landscape Architecture / 旧カリ：Life History and Applications of Landscape Plants		世田谷	全学生	中級	中級	植物学に興味があること	現地見学を行う（休日）
Planning and Design of Landscape Architecture		世田谷	外国人留学生、 visiting student	中級	中級	日本の自然環境や文化	休日を活用して現地見学を数回、実施する。大人数の引率は困難である。
Introduction to Bioindustry 【旧カリ補講】		オホーツク	日本人学生、 外国人留学生、 visiting student、 協力隊希望者	初級～中級	初級～中級	自然科学一般である	
Agro-Environmental Engineering		世田谷	全学生	初級	初級	—	
Comparative Developing Agriculture		世田谷	全学生	中級以上 （英語でディスカッションできるレベル）	中級	—	
Ecology and Agricultural Production		厚木	全学生	中級以上	中級	学部 2 年時までの必修専門科目の単位をすべて修得していること	専門的な教育を英語で施すため、ある水準以上の英語力と専門の基 本的な知識を必要とする。
Agroecology and Food Production / 旧カリ：Ecology and Food Production		世田谷	全学生	英語の専門テキストが無理なく理解でき、英語でディスカッションできるレベル	中級以上	—	
Food and Health 2		世田谷	日本人学生、 外国人留学生、 visiting student	中級以上	中級～上級	食品と健康に興味があり、ある程度の専門用語を理解できること	
Group Approach to Food and Environment		世田谷	日本人学生、 外国人留学生	上級	中級～上級	海外協定校の学生と英語でのディスカッションを行うための英語力 と論理力を持つものとする	9 月に開催される「食と農と環境を考える世界学生サミット」に議長ま たは発表者として参加することが条件である。
Field Study of Food and Environment		世田谷	日本人学生、 外国人留学生、 visiting student	中級～上級	中級～上級	日本を含むアジアの持続的農業、農業経済、アグロエコロジーに 興味を持つものとする。	夏季に集中開講される「Comprehensive International Education Program (GIEP)」に参加することが条件である。 (約 1 週間の宿泊を伴うプログラム、参加費（航空券、宿泊費等）は 自己負担）
Sustainable Agriculture in Asia		世田谷	日本人学生、 外国人留学生、 visiting student	中級～上級	中級～上級	日本を含むアジアの持続的農業、農業経済、アグロエコロジーに 興味を持つものとする	夏季に集中開講される「Comprehensive International Education Program (GIEP)」に参加することが条件である。 (約 1 週間の宿泊を伴うプログラム、参加費（航空券、宿泊費等）は 自己負担）
Molecular Biology and Biotechnology		世田谷	全学生	中級以上	上級	基礎的な生物学の知識を有すること	暑後に日本の食、受講者のふるさとの食にまつわるプレゼンテー ション課題がある。
Japanese Food Culture / 旧カリ：Comparative Nature Study from Cultural Perspective		世田谷	全学生	中級以上	中級	日本の食に興味があるとい	

※ 1 英語能力の目安 初級：TOEIC300 程度 中級：TOEIC400 程度 上級：TOEIC500 以上

4 「特別講義」履修登録について

- ①「特別講義」は厚木キャンパスで1コース、世田谷キャンパスで複数コースを開講します。在学中4コースまで履修し単位を修得することができます。(特別講義(一)・特別講義(二)・特別講義(三)・特別講義(四))
- ②開講曜日・時限が異なれば1年間に2コース以上の履修が可能です。なお、履修登録単位は年間・各学期の履修制限単位数に含まれます。
- ③はじめて「特別講義」を履修する場合は「特別講義(一)」を履修登録してください。前年度までに特別講義の単位を修得し、今年度も履修する場合は順次(二)・(三)・(四)を履修登録してください。

(1) 2025年度 厚木キャンパス「特別講義」

学期	曜日	時限	履修番号	科目名	履修単位	評価責任者
前学期	水曜日	5-6	A1060	特別講義(一)	2	多田 耕太郎
			A1061	特別講義(二)		
			A1062	特別講義(三)		
			A1063	特別講義(四)		

※ 2025年度の特別講義は、履修者がトリニティホールの収容数を超過することが見込まれるため、各回ごとに指定された学科の履修者がトリニティホール、それ以外の学科の履修者は教室での同時配信受講となります。

日程	テーマ	講師	農学	動物	資源	デザイン
4月16日	国連と気候変動について	鈴木 健次郎	1102	トリニティ	トリニティ	1103
4月23日	香料ってナニ？香料業界のヒミツ	伊東 則	トリニティ	1102	1103	トリニティ
5月7日	競馬産業とサラブレッド競走馬の科学	戸崎 晃明	1102	トリニティ	トリニティ	1103
5月14日	病虫害防除とは	富田 恭範	トリニティ	1102	1103	トリニティ
5月21日	昆虫館学芸員のお仕事	長島 聖大	1102	トリニティ	トリニティ	1103
5月28日	ヒト iPS 細胞の改変による再生医療研究	宮岡 佑一郎	1102	トリニティ	トリニティ	1103
6月4日	予備日					
6月11日	衣・食・住をとりまく良いカビ悪いカビ	渡辺 麻衣子	1102	トリニティ	トリニティ	1103
6月18日	明日から使いこなす！ 農園へのセンサーやカメラの設置とAIの応用	森山 剛	トリニティ	1102	1103	トリニティ
6月25日	畜保健衛生所を知らなきゃ叱られる ～ポーッと生きてじゃね～よ～	田崎 常義	1102	トリニティ	トリニティ	1103
7月2日	小麦粉と製粉	猪熊 貴之	トリニティ	1102	1103	トリニティ
7月9日	サステナブルファイナンスの世界 ～おカネは未来の気候と農業を救うのか？	新美 陽大	トリニティ	1102	1103	トリニティ
7月16日	食の未来を担う皆さんへ ～日本農業のこれから～ “JA 全農の挑戦” ～	五十川 豪	トリニティ	1102	1103	トリニティ

(2) データサイエンス基礎について

ライブオンライン講義、オンデマンド講義およびPCを用いた実習を通し、数理、統計学、AI、データサイエンス分野の動向を俯瞰し、これらの分野の基礎的素養及び知識・技能の修得を目的とする。本講義は、数理・データサイエンス・AI教育プログラムの必修科目となる。

【「数理・データサイエンス・AI教育プログラム」を構成する科目と修了要件単位数】

分野			授業科目		単位数	修了必要 単位数
総合教育 科目	全学共通 科目	導入科目	コア科目	情報基礎（一）	2 単位	2 単位
				情報基礎（二）	2 単位	2 単位
		課題別科目		特別講義 データサイエンス基礎	2 単位	2 単位
専門教育 科目	学科専門 科目	下の関連科目一覧を参照			2 単位	2 単位以上
					2 単位	
					2 単位	
					2 単位	
					合 計	8 単位以上

「特別講義 データサイエンス基礎」の履修登録

「特別講義 データサイエンス基礎」は全学部生を対象に開講します。

「情報基礎（一）」と「情報基礎（二）」の単位を修得していれば学年を問わず履修できます。

※オンライン（ライブ）の授業ではWebカメラ、イヤホン（ヘッドホン）、マイクが必要です。

「特別講義 データサイエンス基礎」の特徴

- ◇ 授業内容は可能な限り農業に関する親しみやすい事例を取り入れることにより、解りやすい実習、ワークショップを通じて、AI時代における実学主義を涵養します。
- ◇ 富士通株式会社との包括連携協定に基づく人材交流によって、実践的かつ本学の専門性に沿った講義を複数回設定し、データサイエンスの活用イメージが湧く授業内容を取り入れます。
- ◇ より多くの学生が受講できるよう、遠隔授業（オンデマンド、ライブ）で行います。

「特別講義 データサイエンス基礎」の2025年度授業（概要）は<https://www.nodai.ac.jp/datascience/>の「7. 特別講義 データサイエンス基礎の授業内容」を参照してください。

授業詳細はhttps://nodaiweb.university.jp/datascience/setagaya_atsugi/を参照してください。

関連科目一覧

学科	区分	開講学年	科目名	学科	区分	開講学年	科目名
農学	選択	3	実験計画法	微生物	必修	1	生物統計学
動物	必修	2	生物統計学	森林	選必	2	統計学
資源	必修	2	生物統計学	工学	選必	2	統計学
デザイン	必修	2	実験計画法	造園	選必	2	統計学
化学	選必	1	統計学	創成	選必	2	統計学
醸造	選必	1	統計学	開発	選択	2	統計基礎
健康	選択	1	統計学	経済	選択	2	統計基礎
健康	選択	3	生物統計学	ビジネス	選択	2	統計学（一）
栄養	選必	1	統計学	ビジネス	選択	2	統計基礎
バイオ	必修	1	生物統計学	食農	選択	2	統計基礎
生化	必修	1	生物統計学				

※自学科で開講していない科目は他学部・他学科聴講で履修してください。

(3)「東京農業大学 STEAM 教育講座」について

学期	曜日	時限	履修番号	科目名	履修単位	評価責任者
通年	水曜日	5	S3604	特別講義（一）	2	櫻井 健志
			S3605	特別講義（二）		
			S3606	特別講義（三）		
			S3607	特別講義（四）		

【開講目的】

今日、わが国の目指す社会像として、ウェルビーイングの実現や社会的分断の改善、国際的視野に基づいた SDGs への貢献、そして全世代における学習社会の構築などのことが挙げられている。その実現のために高等教育における人材育成としては、自分の興味関心を追究しながら高い専門性や技術力を身に付け、自分自身で課題を設定し、その解決を多角的に、多様な人材とコミュニケーションをとりながら、新たな価値やビジョンを創造していく人材が求められている。そのための手段として、文理融合の学びや探究学習、STEAM 教育の強化が重視されている。本講義では、特に STEAM 教育（Science, Technology, Engineering, Art, Mathematics）に視点を置き、社会課題に対する STEAM の事例をあげながら、身近な話題を総合農学の視点から紐解いていく。

5 全学共通科目「日本語」の履修登録

この科目は、外国人留学生及び帰国生を対象として開講する授業科目です。この場合の単位は、各学部・各学科に定められた他学部・他学科・英語による専門教育プログラムにおいて修得することができる単位数と合わせて30単位内とします。

ただし、学科毎に卒業要件単位に含めることができる単位の上限が異なるため、注意してください。

6 東京情報大学との協定に基づく科目の履修登録

※ 学生教務課窓口で確認してください。

7 必修科目自動登録単位数一覧表

学科	学期	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
農学	前学期	20/22	6/22	6/22	6/22
	後学期	14/22	4/22	6/22	6/22
	年間	34/44	10/44	12/44	12/44
動物	前学期	18/22	13/22	1/22	3/22
	後学期	10/22	5/22	1/22	3/22
	年間	28/44	18/44	2/44	6/44
資源	前学期	14/22	16/22	6/22	6/22
	後学期	10/22	4/22	6/22	6/22
	年間	24/44	20/44	12/44	12/44
デザイン	前学期	14/22	13/22	5/22	5/22
	後学期	12/22	13/22	3/22	5/22
	年間	26/44	26/44	8/44	10/44

○この表は自動登録してある必修科目の単位数を表示している。

○この単位数を確認し履修登録単位数制限以内で履修登録を行うこと。

○次の学生は、自動登録されないのので、必修科目についても履修番号を登録すること。

原級・留年・再入学・編入学・学士編入学・転入学・転学部及び転学科した者。必修科目を再履修する者。

○前年度までに履修登録した他学部・他学科科目及び大学間履修の登録総単位数を成績台帳で確認して上限を超えて登録しないよう注意すること。

○自動登録された必修科目は、絶対に削除しないこと。

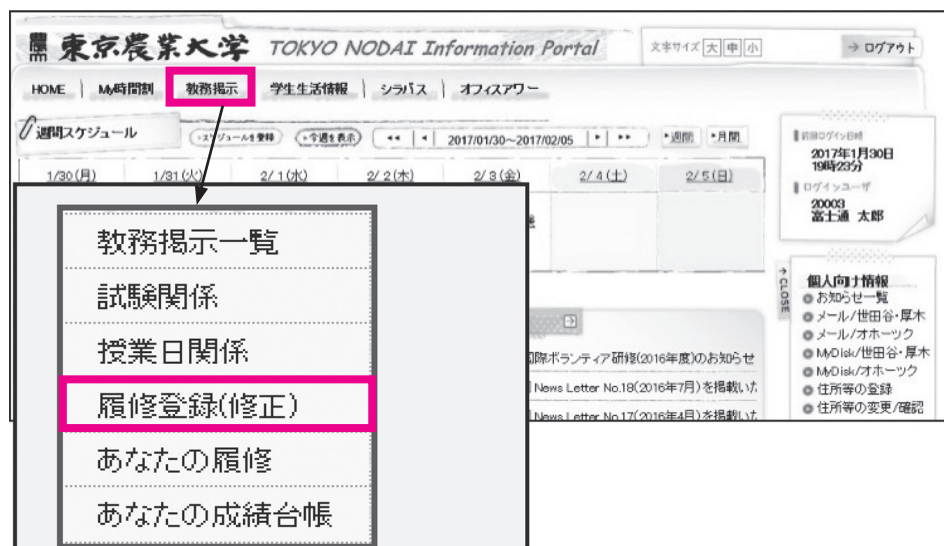
8 履修登録の方法

履修登録は学生ポータル「履修登録（修正）」から行います。登録方法は以下のとおりです。

住所等の登録を行っていない学生は、Web 履修システムを利用することができません。

※住所等の登録については、29 ページ参照

(1) 「履修登録（修正）」を選択



- ①「教務掲示」タブを選択
- ②「履修登録(修正)」を選択

履修登録画面が表示されます。

履修登録(修正)

登録内容入力 → 登録内容確認 → 登録完了

履修したい開講科目のある曜日・時間を選択してください。

集中講義選択 他所属講義選択 開講科目検索

2023年 前学期		2023年 後学期		未登録		登録済		変更不可	
時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日				
18時限		再履修 S7125 水理学...	再履修 S7131 水理学演習		S7144 地域と文化 (工学)				
2時限			S7150 専攻演習(一) (広域環境 情報学研究室)						
3時限	S7100 土と水の環境			再履修 S7114 基礎力学					
4時限	再履修 S7101 材料力学			再履修 S7115 基礎力学演習	S7124 情報処理工 学				
5時限	他 S7023 科学の歴史(森 林・工学)								
6時限									
7時限									

A B

		前学期	後学期	年間	累積			
C	上限	履修単位	22	22	44	-		
	下限		-	-	-	-		
	上限	他所属	-	0	2	2	16	2(0)

初期表示は該当の年度・学期の登録画面であり、登録されている開講科目が表示されています。

①他所属講義

コマに他所属講義がある場合、他所属を表す画像「他」が表示されます。

②再履修科目

コマに再履修科目がある場合、再履修を表す画像「再履修」が表示されます。

③履修単位

学期、年間、累積（他所属のみ）の履修単位数を確認できます。

学期、年間は制限単位数（黒字）と、履修中の単位の合計（赤字）を表示します。

累積は制限単位数（黒字）と、今まで履修してきた単位＋登録中の単位の合計（赤字）を表示します。更にカッコ内に前の学期までの数が表示されます。

※履修単位の上限については、カリキュラム・学科によって異なります。

(2) 履修登録の追加

新規で科目を履修登録する 4 つの方法について

a. [] からの登録

2016年 前学期	2016年 後学期				
時限	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	 他 S0517 花卉栽培論 201507の氏名(略)			 01356 情報基礎(二) 食 新カリ 201503の氏名(略)	
2時限		 S0179 生物物理化学[旧 カリ] 201609の氏名(略)		 01356 情報基礎(二) 食 新カリ 201503の氏名(略)	
3時限	 S0263 共通演習 101547の氏名(略) 他		 再履修 S0518 英語(四) 201067の氏名(略)		

① [] アイコンを選択

開講科目選択画面が表示されます。

※所属学部学科開講科目と全学開講科目が表示されます。

開講科目選択							
2016年 後学期 月曜日 2時限							
開講科目を選択してください。							
選択	開講番号	必修種別	開講科目名	分野系列	単位	担当教員	再履修 有料 情報
☐	03154		TOEIC英語(二) 生 B 新カリ	【総合教育科目 全学 共通】英語科目	2	須田 誠	
☐	03232		TOEIC英語(二) ア B 新カリ	【総合教育科目 全学 共通】英語科目	2	朝田 正可	
☐	03331		TOEIC英語(二) 食 B 新カリ	【総合教育科目 全学 共通】英語科目	2	関山 愛	
☐	03471		TOEIC英語(二) 産 B 新カリ	【総合教育科目 全学 共通】英語科目	2	南田 育江	
☐	05362		TOEIC英語(二) ア B 現カリ	【総合教育科目 全学 共通】英語科目	2	宮原 星崇	
☐	S0640	必	英語(四)と光〜旧2 A	【総合教育科目 全学 共通】英語科目	2	榎本 悠太	○ ○
閉じる 登録する							

①「開講番号（履修番号）」「開講科目名・担当教員等」の情報を確認し、表示されている開講科目から選択

② [登録する] を押下

b. [開講科目検索] からの登録

履修登録					
登録内容入力 → 登録内容確認 → 登録完了					
履修したい開講科目のある曜日・時限を選択してください。					
集中講義選択 他所属講義選択 開講科目検索					
2016年 前学期	2016年 後学期				
時限	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	 他 S0517 花卉栽培論 201507の氏名(略)			 01356 情報基礎(二) 食 新カリ 201503の氏名(略)	

① [開講科目検索] をクリック

検索画面が表示されます。

開講科目検索	
2016年 後学期	
開講科目の検索条件を入力してください。	
検索条件	検索結果
曜日	
時限	
開講番号	(前方一致)
開講科目名	(部分一致)
分野系列	
担当教員	(部分一致)
閉じる 開講科目を検索する	

①「開講番号」を入力
②「開講科目を検索する」を押下

「開講番号」で検索する際の注意

履修番号 4 桁の数字の前に、必ず半角英字をつけてください。
○世田谷キャンパスの科目：「S****」
○厚木キャンパスの科目：「A****」
○オホーツクキャンパスの科目：「O****」

c. [他所属講義選択] からの登録

※他所属講義（他学部・他学科所属）は、この方法で履修登録を行ってください。

履修登録

登録内容入力 → 登録内容確認 → 登録完了

履修したい開講科目のある曜日・時限を選択してください。

集中講義選択 他所属講義選択 開講科目検索

2016年 前学期 2016年 後学期

未登録 登録済 変更不可

時限	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	他 S0517 花卉栽培論 202507の氏名(略)			O1306 情報基礎(二) 食 新カリ 202503の氏名(略)	

①[他所属講義選択] を選択

他所属講義選択画面が表示されます。

他所属講義選択

2016年 後学期

他所属講義を選択してください。

選択	開講番号	必要種別	開講科目名	分野系列	単位	担当教員	再履修	有料	情報
☒	S0517		花卉栽培論 農学2	他学部履修	2	山之内 貞夫			他

閉じる 開講科目を追加する 登録する

- ①表示されている開講科目を選択
- ②[登録する] を押下

※他所属講義科目を追加

表示されている開講科目以外の開講科目を登録する場合は、[開講科目を追加する] をクリックすると登録できます。

d. [集中講義選択] からの登録

※集中講義は、この方法で履修登録を行ってください。

履修登録

登録内容入力 → 登録内容確認 → 登録完了

履修したい開講科目のある曜日・時限を選択してください。

集中講義選択 他所属講義選択 開講科目検索

2016年 前学期 2016年 後学期

未登録 登録済 変更不可

時限	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	他 S0517 花卉栽培論 202507の氏名(略)			O1306 情報基礎(二) 食 新カリ 202503の氏名(略)	

①[集中講義選択] を選択

集中講義選択画面が表示されます。

集中講義選択

2016年 後学期

集中講義を選択してください。

選択	開講番号	必要種別	開講科目名	分野系列	単位	担当教員	再履修	有料	情報
☒	O1139		特別講義(一) 生 A 新カリ	【総合教育科目 全学共通】課題別科目	2	高橋 幸助			集中
☐	O1235		特別講義(一) ア A 新カリ	【総合教育科目 全学共通】課題別科目	2	長谷川 慎			集中
☐	O1306		特別講義(一) 食 A 新カリ	【総合教育科目 全学共通】課題別科目	2	沖田 太郎			集中
☐	O1448		特別講義(一) 産 A 新カリ	【総合教育科目 全学共通】課題別科目	2	中山田 正人			集中
☐	O1504		日本酒(一) 第1新カリ 全学共通		2	小島 アリヲ			集中

閉じる 登録する

- ①「開講番号（履修番号）」「開講科目名・担当教員 等の情報を確認し、表示されている開講科目から選択
- ②[登録する] を押下

(3) 履修登録科目の削除

2016年 前学期		2016年 後学期		 未登録  登録済  変更不可	
時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	 他 S6517 花卉栽培論 201 357の氏名(晴)			 O1356 情報基礎(二) 食 新カリ 202 503の氏名(晴)	
2時限		 S8179 生物物理化学【旧 カリ】 201 653の氏名(晴)		 O1356 情報基礎(二) 食 新カリ 202 503の氏名(晴)	
3時限	 S6263 共通演習 101 547の氏名(晴) 他		 S0518 英語(四) 201 067の氏名(晴)		

登録中の登録科目名をクリックすると、削除画面へ遷移します。

※必修科目などの自動登録科目を削除する場合、注意メッセージ等が表示されます。
必修科目は削除しないでください。

(4) 登録内容が反映された履修登録画面

履修登録

登録内容入力 → 登録内容確認 → 登録完了

履修したい開講科目のある曜日・時限を選択してください。

集中講義選択 他所属講義選択 開講科目検索

2016年 前学期	2016年 後学期	未登録	登録済	変更不可	
時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時間	他 S6517 花弁栽培論 201 357の氏名(晴)			O1356 情報基礎(二) 食 新カリ 202 503の氏名(晴)	
2時間		S8179 生物物理化学【旧 カリ】 201 653の氏名(晴)		O1356 情報基礎(二) 食 新カリ 202 503の氏名(晴)	
3時間	S6263 共通演習 101 547の氏名(晴) 他		再履修 S0518 英語(四) 201 067の氏名(晴)		
4時間	再履修 O1144 英語(二) 生 A 新カリ 202 215の氏名(晴)				
5時間					
6時間					
7時間					

集中講義

学期	開講番号	開講科目名	担当教員
後集中	S8098	インターナショナル・スタディーズ(二)	村西 雄二

	前学期	後学期	年間	累積
上限	25	25	49	-
下限	-	-	-	-
上限	0	2	2	6(4)

※他所属・他大学・他学部・他学科

入力内容を確認する

前述(2)～(3)の手順を繰り返し、登録したい開講科目をすべて選択し終わったら、[入力内容を確認する] を押下します。

※履修単位の上限については、
カリキュラム・学科によって異なります。

※この時点では、まだ履修登録は完了していません。

(5) 履修登録内容確認画面

履修登録

登録内容入力 → 登録内容確認 → 登録完了

← 入力画面へ戻る

履修内容を確認してください。

→ 進級卒業見込判定結果を表示する

2016年 前学期	2016年 後学期	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	他 S0517 花卉栽培論 201557の氏名(備)				O1256 情報基礎(二) 食 新 200503の氏名(備)	
2時限		S0179 生物物理化学I 201659の氏名(備)			O1256 情報基礎(二) 食 新 200503の氏名(備)	
3時限	S0003 共通演習 101547の氏名(備) 他		再履修 S0518 英語(四) 201067の氏名(備)			
4時限	再履修 O1144 英語(二) 生 A 新カリ 200215の氏名(備)					
5時限						
6時限						
7時限						

集中講義

学期	開講番号	開講科目名	担当教員
後集中	S0093	インターナショナル・スタディーズ(二)	村西 雄二

	前学期	後学期	年間	累積
上限	25	25	49	-
下限	5	13	18	-
上限	0	2	2	10

※他所属他大学 他学部 他学科

← 入力画面へ戻る

→ この内容を登録する

内容を確認し、問題なければ
[この内容を登録する] を押下します。

※履修単位の上限については、
カリキュラム・学科によって異なります。

(6) 履修登録完了画面

履修登録

登録内容入力 → 登録内容確認 → 登録完了

以下の内容を登録しました。

プレビューで確認して下さい

→ 印刷する

2016年 前学期	2016年 後学期	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	他 S0517 花卉栽培論 201557の氏名(備)				O1256 情報基礎(二) 食 新 200503の氏名(備)	
2時限		S0179 生物物理化学I 201659の氏名(備)			O1256 情報基礎(二) 食 新 200503の氏名(備)	
3時限	S0003 共通演習 101547の氏名(備) 他		再履修 S0518 英語(四) 201067の氏名(備)			
4時限	再履修 O1144 英語(二) 生 A 新カリ 200215の氏名(備)					
5時限						
6時限						
7時限						

集中講義

学期	開講番号	開講科目名	担当教員
後集中	S0093	インターナショナル・スタディーズ(二)	村西 雄二

	前学期	後学期	年間	累積
上限	25	25	49	-
下限	5	13	18	-
上限	0	2	2	10

※他所属他大学 他学部 他学科

登録番号: 103

履修登録が完了すると、画面右下に「登録番号」が表示されます。

右上の[印刷する] ボタンをクリックし、必ず印刷または画面データで、履修登録完了画面を保管してください。(修正した場合も同様)

履修に関する問い合わせには、根拠資料として「登録番号」が必要です。必ず、登録番号を控えてください。

※この時点で 履修登録が完了

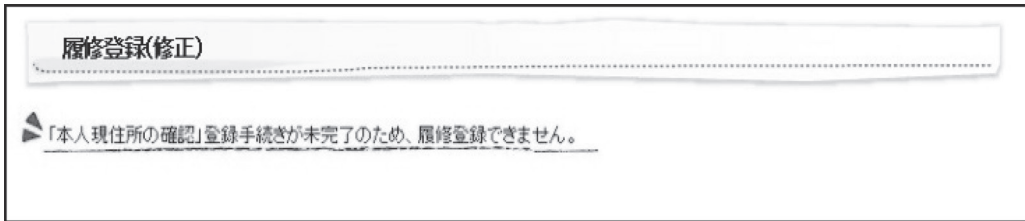
(すぐにはスケジュールや My 時間割等に反映されません。正式な反映は履修開示日以降です。)

(7) 履修登録ができない場合

履修登録を行うためには、「住所等の登録」を行ってください。

※「住所等の登録」は毎年行う必要があります。

①「本人現住所の確認」等が未完了の場合、エラーメッセージが表示されます。



②メニュー画面から「住所等の登録」を選択します。タブおよびサイドメニューから選択できます。



9 履修確認について

(1) 履修登録開示の期間中に、学生ポータルで履修登録状況を確認してください。(日程等は10ページを参照)

(2) 履修登録の内容に修正がある場合は、必ず履修修正期間に学生ポータルから修正してください。

(3) 履修登録は履修番号に基づき行っています。履修番号を誤って登録すると、エラーが表示されるか、全く別の授業科目が登録されます。必ず、登録されている授業科目名・クラス・担当者を確認してください。

※履修登録をしていない科目は、授業に出席しても単位は修得できません。

10 履修確定について

- (1) 学生ポータルで履修登録状況を確認してください。日程等は学生ポータルでお知らせします。
- (2) 履修登録期間・履修修正期間では、自分の登録画面（28 ページ（6）の履修登録完了画面）を必ずプリントアウトし、いつでも確認できるようにしてください。
- (3) 用語の説明
 - ◇ 正規履修…… 所属する学部・学科で開講している科目を初めて履修登録する場合の登録種別。在学年次授業科目の場合は、指定したクラス分けに従い履修登録してください。低学年次の授業科目の場合は、クラスを選んで履修登録してください。
 - ◇ 再履修…… 一度履修した授業科目のうち、不合格（不可または未評価）になった授業科目を再度履修する場合の登録種別。
 - ◇ 他学科聴講… 所属する学科以外の学科で開講している科目を履修する場合の登録種別（教職課程科目を除く）。なお、一度履修し、不合格のため再度履修する場合は、他所属累計単位数にも加算します。
 - ◇ 他学部聴講… 所属する学部以外の学科で開講している科目を履修する場合の登録種別（教職課程科目を除く）。なお、一度履修し、不合格のため再度履修する場合は、他所属累計単位数にも加算します。

11 時間割を参照するうえでの留意事項

時間割は Web 上で PDF ファイルを公開します。時間割変更等がある場合、随時修正しますが、即時ではありませんのでご注意ください。

(1) 科目の種類（区分欄に表示）

必・・・必修科目

選必・・・選択必修科目

空欄・・・選択科目

(2) クラス分け表示

◇ クラスを学籍番号で分ける科目は、クラス分け表に基づき自分の所属するクラスを確認してください。

◇ クラス分けのない科目は、クラス表示をしていません。

(3) 隔週表示

区分欄の前に「隔週」と表示した科目は、1 週おきに単独または 2 科目交互に実施する科目です。実施については授業担当者の指示に従ってください。

(4) 集中授業科目

時間割に曜日・時限・教室等の記載がない科目は、集中科目の日程（時間割表）を学生ポータルでの時間割格納場所に掲出します。

(5) 担当者表示

担当者が複数の科目は、備考欄に全担当者の名前を列記していることがあります。

(6) 教室表示

◇ 教室欄に 2 室以上配当している科目は、いずれの教室で実施するかを、担当教員または学生教務課で確認してください。

◇ 実験・実習・演習室は略称表示をしています「教室実験・実習・演習室短縮名称（46 ページ）」で確認してください。

◇ 教室の場所がわからない場合は、学生教務課窓口で確認してください。

(7) 開講時限・教室等の変更

時間割・教室等は、変更になることがあるので、必ず学生ポータルを確認してください。

また、次年度以降の時間割（開講学期・曜日・時限・担当者等）は変更になる可能性があります。

(8) 教職課程科目の時間割

◇ 科目名の後に、学科名の短縮表示のある科目は、学科指定の科目です。当該学科・学年の学生は必ず指定の時限で履修してください。

◇ クラス欄にアルファベット表示のある科目はオープン科目です。各自の時間割にあわせて選択し、受講してください。（一部科目を除く）

(9) 履修番号欄の「A * * * *」は、次の場合に表示している

◇ 当該時限前の科目を引続き開講する場合

◇ 後学期において通年科目を表示する場合

12 WebClass の利用について

WebClass は、本学で導入している PC・スマートフォンからアクセスできる学習支援システム（LMS）です。授業に関するお知らせ、教材の配信、テストの受験、出席管理等に利用します。また、学生ポータルと同じユーザー ID とパスワードを使用してログインします。主な利用方法については以下に記載しています。その他の機能については WebClass 「マニュアル」タブにあるマニュアルを参考にしてください。

※パソコン用画面に沿った説明を記載しています

※画面はイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります

(1) ログイン方法



大学ホームページ [在学生の方] や学生ポータルの上部メニューバー等にもリンクがあります。

WebClass ログイン URL
<https://lms.nodai.ac.jp/>

[WebClass にシングルサインオンする] を選択し、ユーザ ID とパスワードを入力して、[ログイン] をクリックします。

【重要】 WebClass をクリックしても反応がない場合（もしくはエラーの表示が出る場合）

主にスマートフォンでのログイン時の発生が報告されています。ブラウザの「ポップアップブロック」をオフにするか「閲覧履歴の消去」（対象期間は任意で選択）を行ってみてください。それでも解決しない場合は教務課に問い合わせてください。（下には参考までに主なブラウザでの設定方法を簡単に記載しています）

◇ ポップアップブロック

Safari：本体の「設定」→「Safari」→「一般」→「ポップアップブロック」をオンからオフに切り替える。

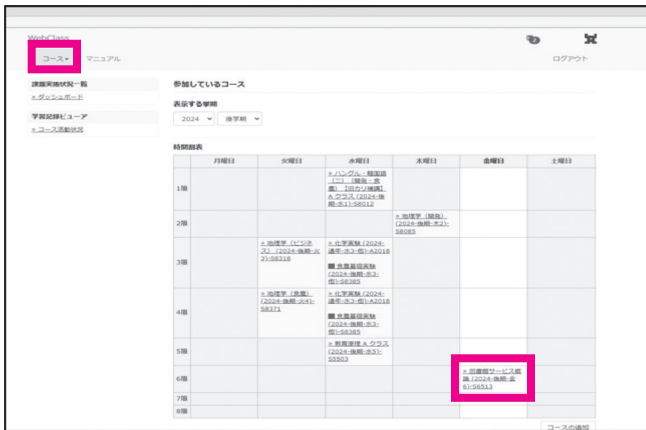
Chrome：アプリの「設定」→「権限」→「ポップアップとリダイレクト」をオフにする。

◇ 閲覧履歴の消去

Safari:本体の「設定」→「Safari」→「履歴と Web サイトデータを消去」を選択し、履歴を消去する。

Chrome:アプリの「[...]」などのその他アイコン → 「履歴」 → 「閲覧履歴データの削除」から履歴を削除する。

(2) コースの見方



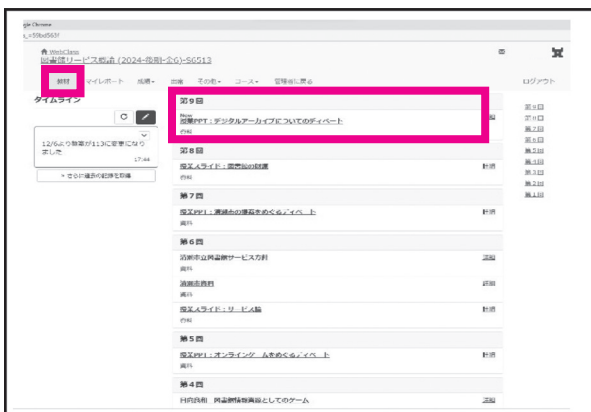
※「コース」とは科目のことを指します。

WebClass トップページ（時間割画面）から確認したいコースを選択します。



コースごとのページに遷移し、「教材」タブが開きます。コース内では、教材の閲覧、テストの受験、出席の送信などを行うことができます。

(3) 教材の閲覧方法

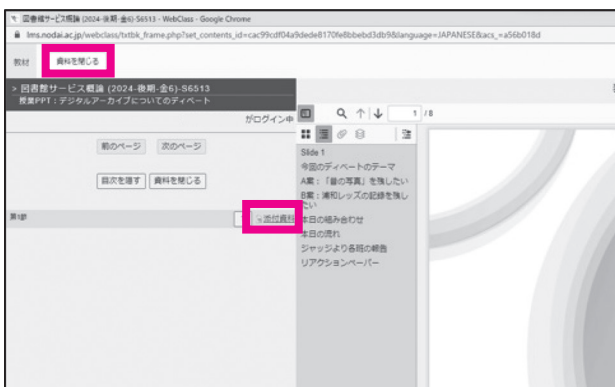


WebClass 内での「教材」には

- ・資料
- ・レポート
- ・テスト
- ・アンケート

などの種類があります。

「教材」タブを選択した状態で、表示されているの中から選んでクリックします。



左のように資料が表示され、WebClass 上で閲覧することができます。「添付資料」と表示されている場合はダウンロードすることができます。[資料を閉じる]を押すと、コース画面（教材タブ）に戻ります。

(4) テストの受験

インドネシア語 (二) 小テスト3回目

- ※ 制限時間 [20 分]
- ※ 利用可能時間 [2024/10/22 11:50~2024/12/22 12:10]
- ※ 対象のメンバーだけに表示される教材です。

開始 終了

教材の中から受験するテスト（試験）を選び、[開始] をクリックします。

【要注意】 テスト開始後、ウィンドウを閉じる、別のウィンドウを開く、別のアプリの起動・遷移等を行うと、**テストを続けられなくなる場合があります。**

受験前に通信環境を確認した上で開始し、**絶対に途中でウィンドウを閉じないようにしてください。**

※推奨機器：PC、タブレット

インドネシア語 (二) A クラス (2024-後期-火2)-S8005 - WebClass - Google Chrome

教材 終了

> インドネシア語 (二) A クラス (2024-後期-火2)-S8005

インドネシア語 (二) 小テスト3回目

制限時間 20 分 (残り 20 分)
期限 2024-12-22 12:10

設問 1 () に適切なものを選びましょう。

第3講までに学習した動詞は、() 種類である。

- ☐ 1
- ☐ 2
- ☐ 3
- ☐ 4

設問 2 () に適切なものを選びましょう。

() 動詞とは、単語の () が動詞に分類されるもので、数はそれほど多くないが、

- ☐ 語根
- ☐ 接頭辞
- ☐ 接尾辞
- ☐ 前置詞

テストの設問と解答欄が表示されるので全て解答してください。

設問 19 下の説明が正しければ、1、間違っていれば2を選びましょう。

『インドネシア語は、インドネシア共和国の地方語の1つである。』

- ☒ 正しい
- ☐ 間違い

設問 20 下の説明が正しければ、1、間違っていれば2を選びましょう。

『インドネシア共和国の首都は、現在のジャカルタからカリマンタン島に移転する。』

- ☒ 正しい
- ☐ 間違い

終了

解答を終えたら [終了] をクリックします。

教材 終了

> インドネシア語 (二) A クラス (2024-後期-火2)-S8005

(Copy 1) インドネシア語 (二) 小テスト1回目

制限時間 20 分 (残り 19 分)
期限 2024-12-22 12:10

まだ全ての問いに答えていませんが本当にこのまま終了しますか？

[戻る]ボタンで回答画面に戻ります。

戻る 終了

未解答の設問がある場合、左のようにメッセージが表示されます。[終了] を選ぶと戻ることはできなくなります。修正したい場合は [戻る] から該当の設問へ戻り、最終確認してから「終了」をクリックしてください。

お疲れさまでした。試験が終了しました。

回答は正しく保存されました。

終了

正常に終了すると、左のようにメッセージが表示されますので「終了」をクリックしてください。

(5) 出席の送信

WebClass
図書館サービス概論 (2024-後期-金6)-56513

教材 マイレポート 成績 **出席** その他 コース 管理者に戻る ログアウト

タイムライン

12/6より教室が113に変更になりました 17:44
さらに過去の記録を参照

第9回
授業PPT: デジタルアーカイブについてのディベート 詳細
資料

第8回
授業スライド: 図書館の役割 詳細
資料

第7回
授業PPT: 清瀬市の歴史をめぐるディベート 詳細

第9回
第8回
第7回
第6回
第5回
第4回
第3回
第2回
第1回

コースごとのページの「出席」タブを開くと、授業日が一覧で表示されるので、日付をクリックします。

WebClass
図書館サービス概論 (2024-後期-金6)-56513

教材 マイレポート 成績 **出席** その他 コース ログアウト

出席

教員名	状態	同席回数	パスワード	IPアドレス制限	開始・終了時刻	履歴
2024/09/22-6	欠席	1回	あり	-	出席日: 2024/09/27 18:00 - 19:29 欠席日: 2024/09/27 19:30 -	履歴[0]
2024/10/04-6	欠席	1回	あり	-	出席日: 2024/10/04 18:00 - 19:29 欠席日: 2024/10/04 19:30 -	履歴[0]
2024/10/18-6	欠席	1回	あり	-	出席日: 2024/10/18 18:00 - 19:29 欠席日: 2024/10/18 19:30 -	履歴[0]
2024/10/25-6	欠席	1回	あり	-	出席日: 2024/10/25 18:00 - 19:29 欠席日: 2024/10/25 19:30 -	履歴[0]
2024/11/08-6	欠席	1回	あり	-	出席日: 2024/11/08 18:00 - 19:29 欠席日: 2024/11/08 19:30 -	履歴[0]
2024/11/15-6	欠席	1回	あり	-	出席日: 2024/11/15 18:00 - 19:29 欠席日: 2024/11/15 19:30 -	履歴[0]
2024/11/22-6	欠席	1回	あり	-	出席日: 2024/11/22 18:00 - 19:29 欠席日: 2024/11/22 19:30 -	履歴[0]
2024/11/29-6	欠席	1回	あり	-	出席日: 2024/11/29 18:00 - 19:29 欠席日: 2024/11/29 19:30 -	履歴[0]
2024/12/06-6	欠席	1回	あり	-	出席日: 2024/12/06 18:00 - 19:29 欠席日: 2024/12/06 19:30 -	履歴[0]
2024/12/13-6	欠席	1回	あり	-	出席日: 2024/12/13 18:00 - 19:29 欠席日: 2024/12/13 19:30 -	履歴[0]

2024/12/06-6

出欠を取りますのでボタンをクリックしてください。

※実行回数 (4回まで) 入力してください。
18:00~2024/12/06 19:29
※あと 1 回実行できます。

開始 終了

教員が指定したパスワードを入力し、「開始」をクリックします。

今日の出席を取ります。

1. **出席します** (10)

[前のページ] [次のページ]

出席データを送信する

「出席します」のラジオボタンを押し、「出席データを送信する」をクリックします。

※通信環境によっては、出席データが反映されない場合がありますので、速やかに送信するようにしてください。

ホーム画面に戻り、「出席」タブをクリックし、「履歴」をクリックすると確認することができます。

参加可能なコース

2024 ▼ 後学期 ▼

時間割 一覧

食農基礎実験

»全ての参加可能なコースを表示する

»食農基礎実験 (2024-後期-水3-他)-S8385

追加したいコースの[年度][学期]を指定後、「一覧」タブの検索枠または「時間割」タブの表の「»追加」から追加したいコースを探して選択します。

食農基礎実験 (2024-後期-水3-他)-S8385

このコースについて

年度 2024
学期 後学期
時間割 水曜日 3限, 水曜日 4限

コースへの参加

メンバーになる

※user権限でコースに参加します。

コースへの参加 学生はこのコースを検索して参加できます

コース名・年度・学期・曜日時限・コース管理者（担当教員）・開講番号を確認し、「メンバーになる」をクリックします。

WebClass トップページでの時間割表に追加されるので確認してください。

b. コースの退会

基本的にはコースの退会を行う必要はありません。先述のとおり履修登録・修正で削除した科目は翌日以降に自動反映されるためです。ただし、履修登録期間中に誤ったコースを手動で追加してしまったなどの場合には、コースから退会することができます。

マイレポート 成績 ▼ 出席 その他 ▼ **コース ▼**

イン

第9回

開講情報

アクセスログ

New 授業PPT・デジタル教材について

WebClass トップページでの時間割表から退会したい科目を開き、「コース」タブから「開講情報」をクリックします。

あなたの利用状況

権限 user
利用回数 4回
利用時間 00:22:29

このコースから退会する

表示された画面の下までスクロールし、「このコースから退会する」をクリックします。

本当にこのコースから退会しますか？

本当にこのコースから退会しますか？

このコースから退会する

閉じる

「本当にこのコースから退会しますか？」という確認画面が表示されるので、ここでも「このコースから退会する」をクリックします。

WebClass トップページでの時間割表から消えていることを確認してください。

13 遠隔授業の受講方法

(1) 遠隔授業とは

パソコンやタブレットを使い、インターネットを介すことで、講義を受ける形態のことです。学生ポータルを通じて配信される在宅学習用教材（オンデマンド型）の閲覧や、講義を録画した動画を閲覧することで学習し、指示された課題やレポート等を提出し受講します。なお、できるだけ授業日に受講してください。

(2) 受講方法・流れ

授業科目により実施方法が異なりますので、シラバス、講義連絡等による、指示に従ってください。本学では、対面授業で実施している講義も遠隔授業を組み合わせ実施しています。授業担当者からの指示がありますので、注意するようにしてください。

授業前日まで

シラバス	学生ポータル「シラバス」から該当科目を検索し、授業内容、実施方法、予習内容等を確認してください。
------	--

授業 30 分前まで

講義連絡	学生ポータル「My 時間割」から講義を選択すると確認できます。
------	---------------------------------

授業開始

実施方法	詳細
配信ツール	Zoom による双方向リアルタイム通信 (授業時間はミーティングに参加)
教材	学生ポータル「在宅学習用教材フォルダ」または WebClass からダウンロード
出席確認	WebClass または点呼

(3) 受講する際の推奨スペック

遠隔授業を受講するための環境の推奨スペックは下記の通りとなります。新規に購入する場合や買い替えの際は参考にしてください。すでにパソコンやタブレットを所有されている場合は新たに購入する必要はありません。なお、新たにパソコン等を購入される場合、Office365 ソフト (Word、Excel、PowerPoint、Access 等) は、大学がライセンス契約しているため、全学生が無料で使用できますので、同ソフトを購入する必要はありません。

端末	キャンパスへの持ち運びが可能なノート型パソコン等を推奨
OS	Windows10 以上 64Bit ※ Mac の利用も可能ですが、大学としてサポート対応ができないことがあります。
CPU	Intel なら Corei3 以上、AMD なら Ryzen3 以上
メモリ	8GB 以上
ディスプレイ解像度	1360 × 768 以上
内臓記憶	250GB 以上 (SSD 推奨)
必須機能	Wi-Fi、カメラ、マイク、スピーカー (外付けタイプの利用も可)

14 教材フォルダの使い方

本学では、授業に必要な教材を、学生ポータルの「講義連絡」や「在宅学習用教材 (Microsoft OneDrive)」、「WebClass」から配信しています。

ここでは、「在宅学習教材」のダウンロード方法について説明します。

【注意事項】

- ◇ 教材はMicrosoft Officeを使用しています。必要な方は「新入生のための農大ネットワーク利用ガイド」を参照し、インストールしてください。
- ◇ 各自の農大メールアドレス (学籍番号@nodai.ac.jp) でアクセスしてください。
- ◇ パソコンまたはタブレットでの学習を推奨しています。(スマートフォン等でファイルをダウンロードして閲覧することは可能です。)
- ◇ 教材をオンライン上で閲覧するとうまく動作しない場合があります。必ずダウンロードして学習してください。



The screenshot shows the Tokyo Nodai Information Portal interface. The top navigation bar includes links like HOME, My Schedule, Faculty Information, Syllabus, Office Hours, and Attendance. The main content area features a calendar for March 2021, with a dropdown menu for selecting a faculty. The 'In-Home Learning Materials' section is highlighted with a red box, showing a list of materials for various faculties, including Agriculture, Veterinary Medicine, and Engineering.

「在宅学習用教材」から該当科目の学部を選択してください。

15 Forms の使い方

Forms は、ブラウザを利用した Microsoft のアプリケーションで、各種アンケートや小テスト、試験等で使われます。アクセスに必要な URL は、主に学生ポータル「お知らせ」や「講義連絡」で周知します。

(1) Forms へのアクセス

東京農業大学 TOKYO NODAI Information Portal

HOME | My時間割 | 教務掲示 | 学生生活情報 | シラバス | オフィスアワー | 出欠管理 | 授業評価アンケート

教務情報(講義連絡情報)

一覧画面へ戻る

講義連絡対象の時間割

曜日時間	開講科目	教員	教室	学期
水6限 (18:00-19:30)	英語(四)		教室	後学期

講義連絡の詳細

メッセージ種別	講義連絡
送信者	
タイトル	
詳細	
URL	https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=UPO5PR5hOK-HSRt3S3A+BC5IX-jICbueqV3Jh33bJUNIVDU1

講義連絡等に記載されている Forms の URL をクリックしてください。

※「詳細」欄に記載の場合は、URL をコピーしブラウザのアドレスバーに貼り付けます。

(2) サインイン

「●●●●●●@nodai.ac.jp」を入力

Microsoft サインイン

電子メールアドレスまたは電話番号

アカウントにアクセスできない場合

次へ

東京農業大学

利用者IDとパスワードを入力し、ログインボタンをクリックしてください。

利用者ID: パワード: ログイン

パスワードを入力

①サインインを求める画面が表示されたら、各自の農大メールアドレスを入力し、[次へ]を押してください。

② Web 認証画面が表示された場合は、パスワードを入力し [ログイン] を押してください。

(3) 解答方法

6月1日小テスト

6月1日の授業内容に関する小テストです。

kyoumu さん、このフォームを送信すると、所有者にあなたの名前とメールアドレスが表示されます。

1. 東京農学校の設立は何年? (2点)

☐ 1891年

☐ 1893年

☐ 1925年

送信

このコンテンツはフォームの所有者が作成したものです。送信したデータはフォームの所有者に送信されます。パスワードを記憶しないでください。

Powered by Microsoft Forms | プライバシーと Cookie | 利用規約

③ Forms にログインし、解答画面が表示されます。

④選択肢（複数選択有り）やテキスト入力、ドロップダウン等の様々な解答方式があります。

※解答時間が設定されている場合は 59 秒までが解答時間となりますので、気を付けてください。

【例】9 時までの場合、8 時 59 分 59 秒まで

16 科目ナンバリングについて

ナンバリングとは、授業科目に採番ルールに基づく番号を付し、学修内容の順次性や科目間の関連性を示すことで、教育課程（カリキュラム）の体系性を明確にするとともに、学生に目的意識及び計画性を持って学修させることを目的とします。

シラバスに科目ナンバリングを記載しています。

※科目ナンバリングの採番ルール等については学生ポータルのカabinetから確認できます。

17 履修モデル

就職・進学するために有益な科目として推奨する「履修モデル」を 42 ページ～ 45 ページへ学科別に記載していますので、参考にしてください。

【注意】履修モデルに記載されている科目のみで、卒業要件単位や資格取得に必要な単位を充足するわけではありません。

当該学科の卒業要件単位（必修・選択必修・選択科目）、資格関係科目を全て修得しなければ、卒業や資格取得（受験資格を含む）することはできません。卒業及び資格取得に必要な単位の詳細は、入学年度の「学生生活ハンドブック（授業科目配当表）」を参照してください。

※2025 年度の時間割表は学生ポータルから確認してください。

農学科 履修モデル

コース	農業関連産業・団体	農業(後継者・新規就農者)	食品・流通関係	学術情報関連	公務員(農学系)	教員(農業)	教員(理科)	大学院進学
開講区分	JA、農業を営営する法人・会社などへの就職を目指す	農業の後継(自営)または新規就農を目指す	食品・流通関係の会社への就職を目指す	博物館や図書館などで働く学芸員、司書を目指す	国家公務員、地方公務員を目指す	農業高校の教員を目指す	中学、高校の理科の教員を目指す	大学院進学を目指す
総合教育科目	英語科目	TOEIC英語(一) TOEIC英語(二) 英会話(一) 英会話(二) 英語プレゼンテーション(一)	TOEIC英語(一) TOEIC英語(二) 英会話(一) 英会話(二) 英語プレゼンテーション(一)		TOEIC英語(一) TOEIC英語(二)	科学英語(二)	科学英語(二)	TOEIC英語(一) TOEIC英語(二) 科学英語(二) 入試科目に英語が課せられることが多いので英語を特に学習する。
	スポーツ関係科目					スポーツ・レクリエーション(一) スポーツ・レクリエーション(二)	スポーツ・レクリエーション(一) スポーツ・レクリエーション(二)	
	就職準備科目	インターンシップ	インターンシップ			環境科学	環境科学	環境科学
学部専門教育科目	専門共通科目	環境科学 知的財産論		動植物園論 知的財産論	環境科学 知的財産論	環境科学	環境科学 知的財産論	環境科学
	学際領域科目	農業経営学 植物生理生態学 植物生長調節論	植物生長調節論	分子生物学 自然再生技術論	農業経営学 植物生理生態学	農業経営学	植物生理生態学 植物生長調節論 分子生物学	植物生理生態学 植物生長調節論
	創生型科目	農業インターンシップ(一) 農業インターンシップ(二) 科学と哲学	農業インターンシップ(一) 農業インターンシップ(二) 科学と哲学		農業インターンシップ(一) 農業インターンシップ(二) 科学と哲学	農業インターンシップ(一) 農業インターンシップ(二) 生命倫理		
学科基礎科目	人間関係科目		科学と哲学	科学と哲学 文化人類学	科学と哲学	生命倫理	生命倫理	生命倫理 科学と哲学
	社会関係科目	現代社会の諸問題	現代社会の諸問題 経済入門 現代社会の諸問題		日本国憲法	日本国憲法	日本国憲法	
	自然関係科目	生物学 化学	生物学 化学	生物学 地学	生物学 化学 数学	生物学	生物学 化学 物理学 地学	生物学 化学 数学
学科専門科目	専門基礎科目	実験計画法 植物栄養学 雑草学 農産物マーケティング論 植物防疫論	農業気象学 植物栄養学 農産物マーケティング論 植物防疫論	農産物マーケティング論 植物防疫論	植物防疫論	実験計画法 農業気象学 植物栄養学 植物防疫論	農業気象学 植物栄養学 実験計画法	実験計画法 植物栄養学
	専門コア科目	植物育種学 植物病原微生物学(一) 植物病原微生物学(二) 果樹園芸学 野菜園芸学 花卉園芸学 バイオナーサリー論 ポストハーベスト論	食用作物学(一) 食用作物学(二) 果樹栽培論 野菜栽培論 花卉栽培論 園芸環境植物学 植物病理学 土壌学	植物病原微生物学(一) 植物病原微生物学(二)	公務員を目指す者は、指導教員とよく相談して幅広い専門科目を履修する。	上記科目は、農業高校の教員になる者に履修を勧める科目である。	上記科目は、中・高の理科の教員になる者に履修を勧める科目である。	大学院進学を志望する者は、指導教員とよく相談して志望分野に関連する専門科目を履修する。

動物科学科 履修モデル 1 年生用 (2019カリキュラム対応)

コース	就農者	食品関連企業	製薬関連企業	公務員・動物関連団体	教員関連	進学
開講区分	概要	食品や飼料の製造及び品質管理等に携わる人材の育成	動物や人の健康を守る人材の育成	行政機関及び動物関連団体で働く人材の育成	農業に関連した学校教育をを目指す人材の育成	動物に関連した生産や生命の科学的追及をする人材の育成
総合教育科目	英語科目	英語リーディング(一)・(二) 英会話(一)・(二) TOEIC英語(一)・(二) 英語プレゼンテーション(一)・(二) 科学英語(一)・(二)	英語リーディング(一)・(二) 英会話(一)・(二) TOEIC英語(一)・(二) 英語プレゼンテーション(一)・(二) 科学英語(一)・(二)	英語リーディング(一)・(二) 英会話(一)・(二) TOEIC英語(一)・(二) 英語プレゼンテーション(一)・(二) 科学英語(一)・(二)	英語リーディング(一)・(二) 英会話(一)・(二) TOEIC英語(一)・(二) 英語プレゼンテーション(一)・(二) 科学英語(一)・(二)	英語リーディング(一)・(二) 英会話(一)・(二) TOEIC英語(一)・(二) 英語プレゼンテーション(一)・(二) 科学英語(一)・(二)
	スポーツ関係科目				スポーツレクリエーション(一)・(二)	
	専門共通科目	環境科学	知的財産論	環境科学	動物植物園論	知的財産論
	学部専門教育科目	農業経営学 農産物マーケティング論	生命科学 分子生物学	自然再生技術論 生命科学 分子生物学	植物生理生態学 生命科学 分子生物学	生命科学 分子生物学
学科基礎科目	創生型科目				農業インターンシップ(一)・(二)	
	人間関係科目	生命倫理	生命倫理	生命倫理 文化人類学	生命倫理 文化人類学	生命倫理 科学と哲学
	社会関係科目	経済入門	経済入門	日本国憲法 現代社会の諸問題	日本国憲法 現代社会の諸問題	国際関係を考える
	自然関係科目	生物学 化学 数学	生物学 化学 数学	生物学 化学 数学	生物学 化学 数学 物理学 地学	生物学 化学 数学
学科専門科目	専門基礎科目	動物微生物学	動物微生物学 実験動物学		牧場実習	実験動物学
	専門コア科目	動物遺伝資源学 トリの生殖学 飼料学 動物管理学	動物遺伝資源学 動物栄養学	動物遺伝資源学 トリの生殖学 生殖生理学 動物管理学	動物遺伝資源学 トリの生殖学 動物栄養学 飼料学 動物管理学	動物生理化学 動物遺伝資源学 動物管理学 専修希望分野別科目

生物資源開発学科 履修モデル

科目区分		農業生産・食品・バイオ関連産業等	行政・環境コンサル・NPO法人等	教養普及・研究者等
総合教育科目	全学共通	フレッシュマンセミナー 情報基礎(一) 情報基礎(二) 特別講義(二) 特別講義(四) インターナショナル・スタディーズ(一) 共通演習 情報基礎(二)	フレッシュマンセミナー 共通演習 情報基礎(二) キャリアデザイン インターナショナル・スタディーズ(一) ビジネスマナー インターナショナル・スタディーズ(二)	フレッシュマンセミナー 情報基礎(一) 情報基礎(三) 特別講義 共通演習 情報基礎(二)
	外国語科目	英語(一) 英語(二) 英語(三) 英語(四) 英語リーディング(一) 英語リーディング(二) 実用英語	英語(一) 英語(二) 英語(三) 英語(四) 英会話(一) 英会話(二)	英語(一) 英語(二) 英語(三) 英語(四) 英語プレゼンテーション(一) 英語プレゼンテーション(二)
専門教育科目	初修外国語	中国語(一) 中国語(二)		
	学科基礎・専門共通	生命科学 文化人類学 現代社会の諸問題 生化学 環境科学 経済入門	農業実習(二) 数学 物理学 環境科学 知的財産論 現代社会の諸問題	農学原論 農業実習(一) 基礎演習 生命倫理 文化人類学 日本国憲法 動植物園論
	創生型		農業インターンシップ(一) 農業インターンシップ(二)	
	専門基礎	生物資源保全学(一) 生物資源保全学(二) 植物病理学 生物学実験 生物資源利用学(二) 昆虫学 遺伝資源利用学	生物資源保全学(一) 生物資源利用学(一) 植物病理学 生物資源利用学(二) 遺伝資源利用学 生物学実験	生物資源保全学(二) 植物多様性学 野生動物学 昆虫学 薬用資源学 遺伝資源利用学 生物学実験
	専門コア	植物育成管理学 機器分析学	生物情報利用学 生物多様性と分類	植物育成管理学 野生動物生態学 機器分析学 生命工学
	学際領域	農業と生物多様性管理 植物生長調節論 分子生物学 農産物マーケティング論	農業と生物多様性管理 農産物マーケティング論 里山学 植物防疫論	農業と生物多様性管理 進化生物学 植物昆虫関係学 分子生物学 分業別演習(一) 分業別演習(二) 卒業論文
	総合化	分業別実験(一) 分業別実験(二) 分業別演習(三) 分業別演習(四)	分業別実験(一) 分業別実験(二) 卒業論文 分業別演習(四)	分業別実験(一) 分業別実験(二) 卒業論文 分業別演習(三) 分業別演習(四)

デザイン農学科 履修モデル

科目区分		食品製造業、機能性製品(医薬・化粧品等)製造業	高齢者福祉事業、障害者福祉事業、農園芸関連事業、ペット関連事業	サイエンスコミュニケーション・企業広報渉外関係、マスコミ・出版関係
総合教育科目	全学共通	フレッシュマンセミナー 情報基礎(一) スポーツ・レクリエーション(一) 特別講義(一) 特別講義(二) 特別講義(三)	フレッシュマンセミナー 情報基礎(一) スポーツ・レクリエーション(一) 特別講義(一)	フレッシュマンセミナー 情報基礎(一) インターナショナル・スタディーズ(一) 特別講義(一) 特別講義(二)
	英語(一)	英語(一)	英語(一)	英語(一)
	英語(二)	英語(二)	英語(二)	英語(二)
	英語(三)	英語(三)	英語(三)	英語(三)
外国語科目	英語(四)	英語(四)	英語(四)	英語(四)
	英語プレゼンテーション(一)	科学英語(一)		英語リーディング(一)
	英語プレゼンテーション(二)	科学英語(二)		科学英語(一)
	初級外国語			中国語(一) 中国語(二)
専門教育科目	学科基礎・専門共通	農業原論 農業実習(一) 科学と哲学 経済入門 知的財産論 基礎演習	農業実習(二) 生物学 生命倫理 現代社会の諸問題 動植物園論 日本国憲法 心理学概論	農業実習(二) 生物学 生命倫理 経済入門 環境科学 国際関係を考える
	創生型		農業インターンシップ(一) 農業インターンシップ(二)	
	専門基礎	デザイン農学概論 バイオテクノロジー論 サステイナビリティ農学 デザイン農学専攻別実験実習・演習 実験計画法 社会デザイン農学	畜産物利用論 農産物利用論 生活デザイン農学 デザイン農学専攻別実験実習・演習 実験計画法 社会デザイン農学 活用動物飼育学 食品分析学	畜産物利用論 農産物利用論 生活デザイン農学 デザイン農学基礎実験実習・演習 食品化学 デザイン農学概論
	専門コア	生物介在療法 サイエンスコミュニケーション論 栄養調理学 食品管理学 農業経営学 生命科学	生物介在療法 サイエンスコミュニケーション論 ESD概論 農福医連携デザイン農学 動物管理学 農業経営学 自然再生技術論	食品機能学 食品微生物学 生き物活用法 サイエンスコミュニケーション論 生命科学 分子生物学
	学際領域	農産物マーケティング論 分子生物学	植物栄養学 農産物マーケティング論 植物防疫論	
	総合化	専攻基礎実験実習・演習(一) 専攻基礎実験実習・演習(二) 卒業論文	専攻基礎実験実習・演習(一) 専攻基礎実験実習・演習(二) 卒業論文	専攻基礎実験実習・演習(一) 専攻基礎実験実習・演習(二) 卒業論文

18 教室 実験・実習・演習室短縮名称

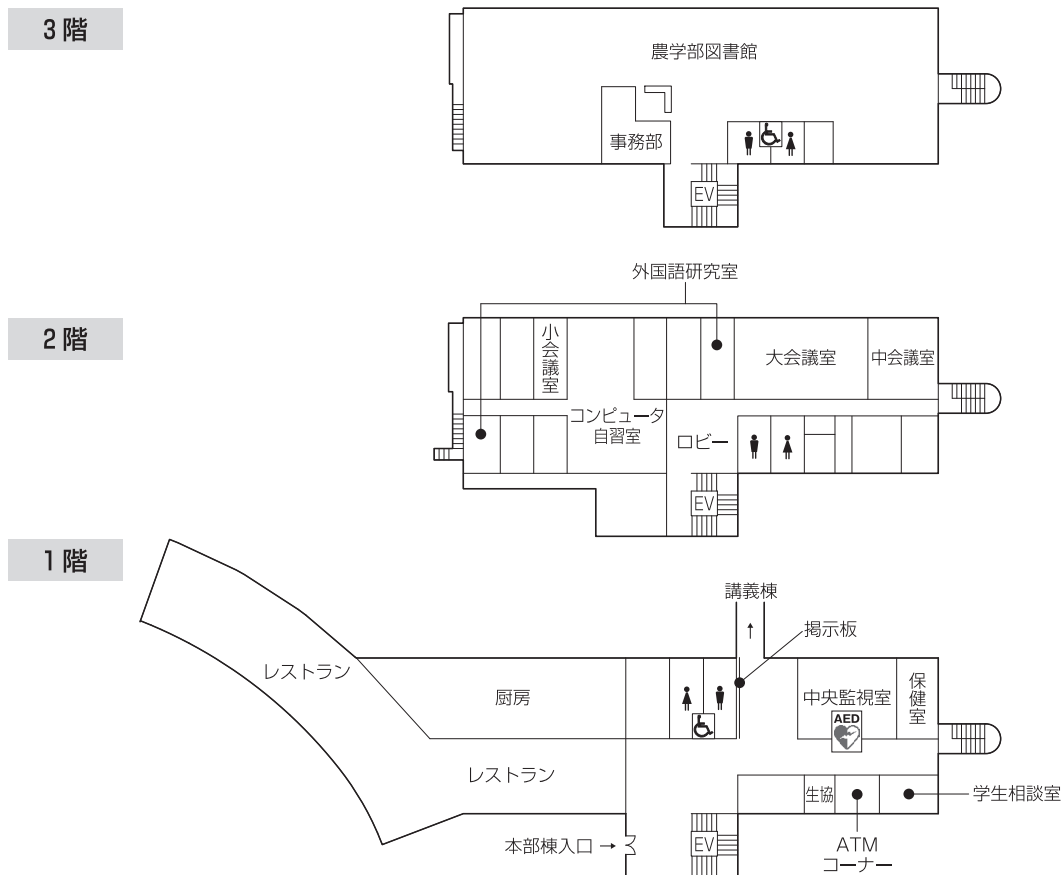
教室の短縮表記は、学生ポータルで掲示する時間割や、web シラバスなどで使用場合があります。
次ページ以降の教室配当図も併せて確認し、限られた時間内で教室移動が出来るようにしましょう。

建屋	階数	名称	短縮名称
講義棟	1 階	1101 教室	1101
		1102 教室	1102
		1103 教室	1103
		1104 教室	1104
	M2 階	トリニティホール	トリニティホール
	2 階	1200 教室	1200
		1201 教室	1201
		1202 教室	1202
		1203 教室	1203
		1204 教室	1204
		1205 教室	1205
	3 階	1301 教室	1301
		1302 教室	1302
		1303 教室	1303
		1304 教室	1304
		1305 教室	1305
		1306 教室	1306
		1307 教室	1307

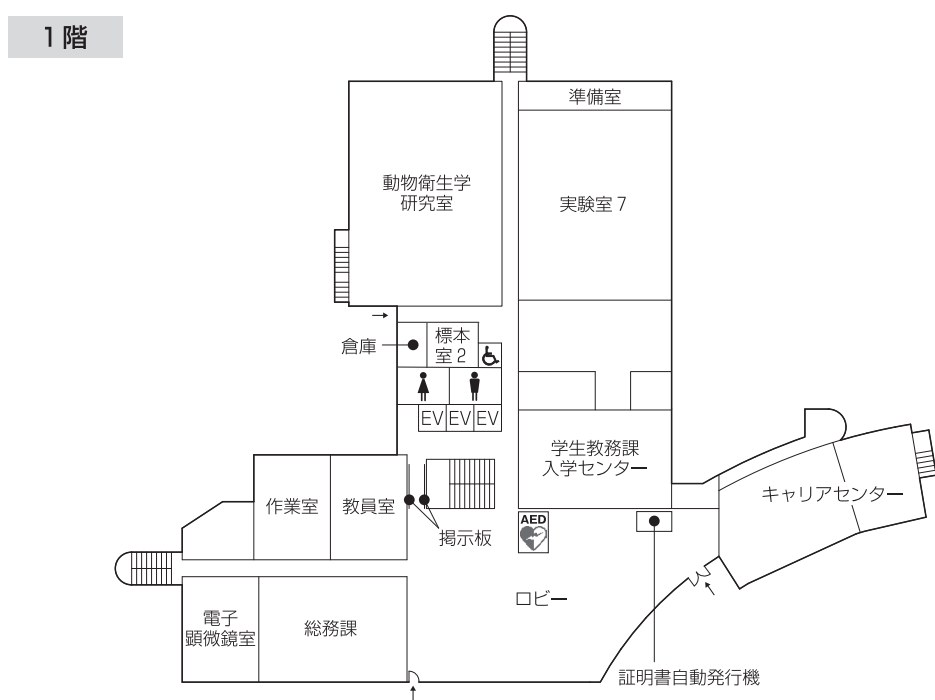
建屋	階数	名称	短縮名称
第 2 講義棟	2 階	2201 コンピューター演習室	コンピ演習室
		2202 教室	2202
	3 階	2301 教室	2301
		2302 教室	2302
		2303 教室	2303
実験実習棟	1 階	農産加工実習室	－
		乳加工実習室	－
		肉加工実習室	－
	2 階	実験室 3	実験室 3
		実験室 4	実験室 4
		実験室 5	実験室 5
		実験室 6	実験室 6
	3 階	実験室 1	実験室 1
		実験室 2	実験室 2
研究棟	1 階	実験室 7	実験室 7

19 厚木キャンパス教室配置図 講義棟

本部棟

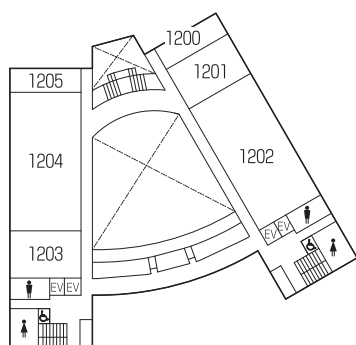


研究棟

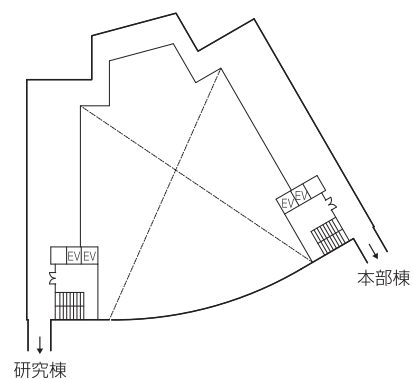


講義棟（教室）

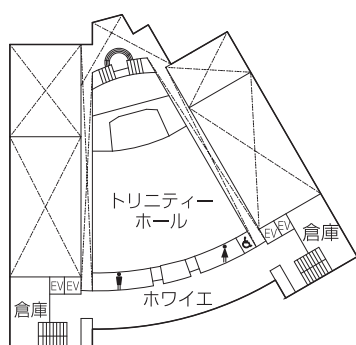
2 階



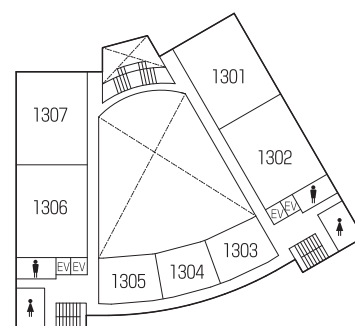
R 階



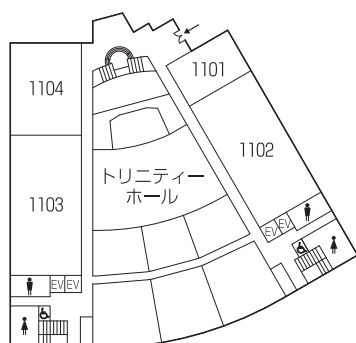
M2 階



3 階

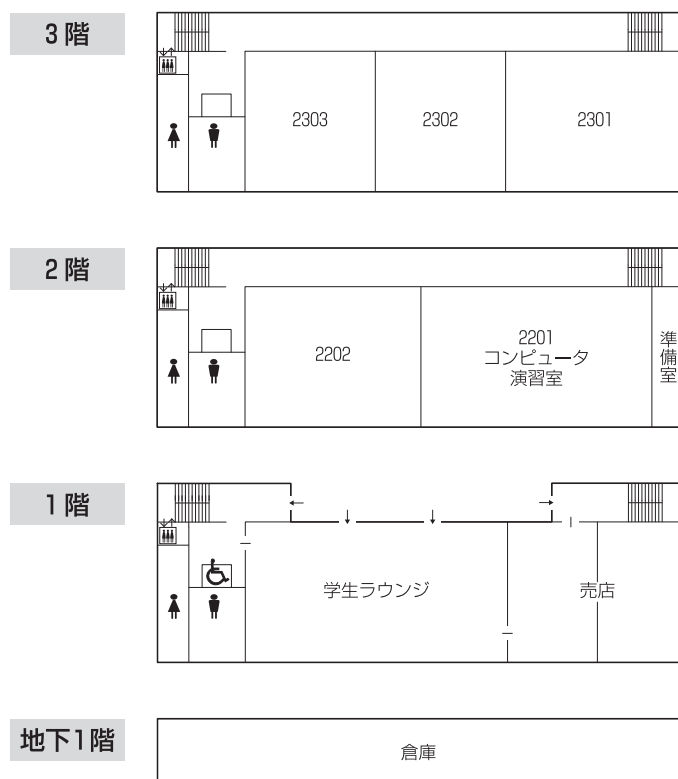


1 階

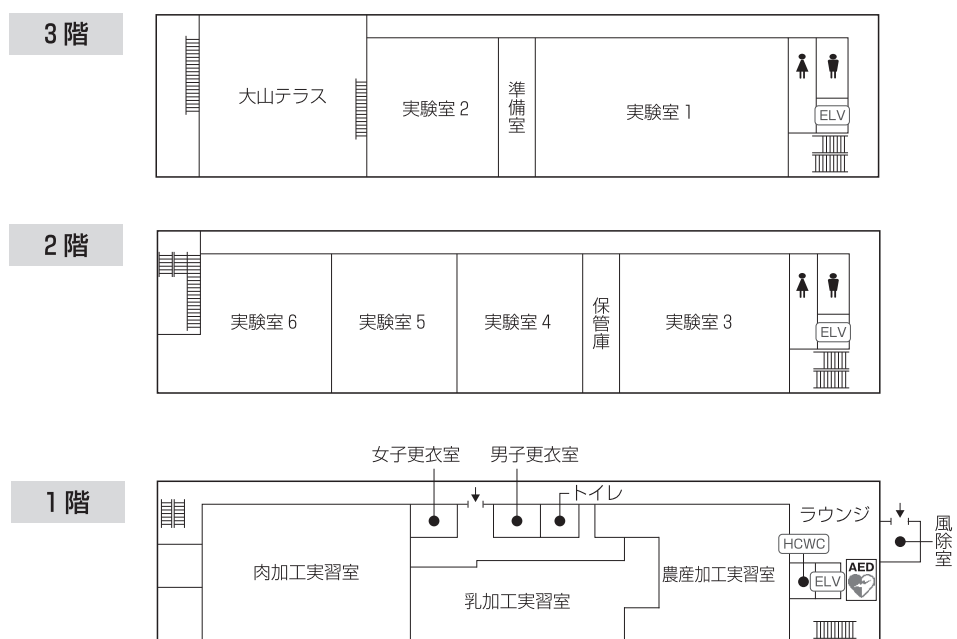


20 厚木キャンパス教室配置図 第2講義棟・実験実習棟

第2講義棟



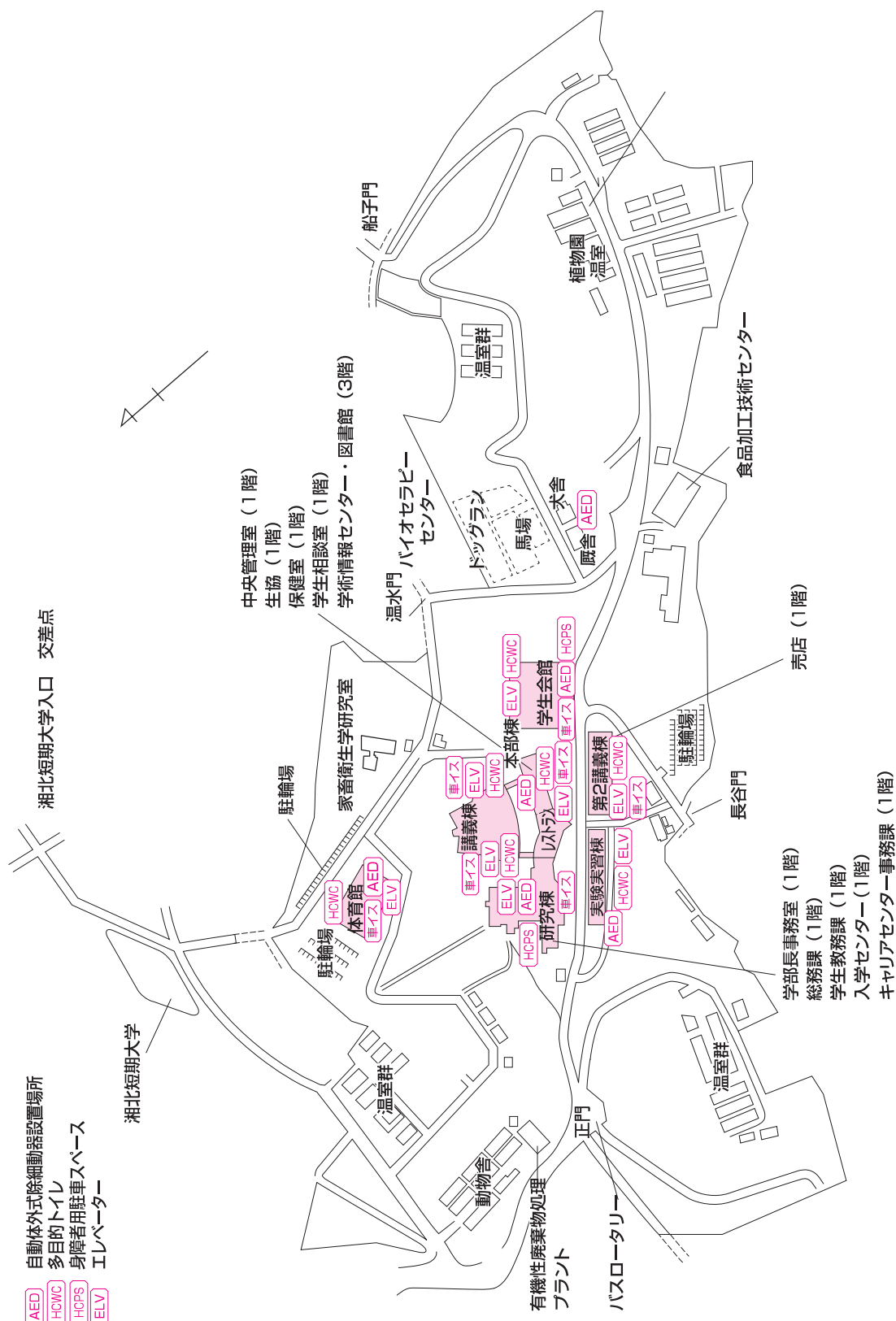
実験実習棟



※実験室7は研究棟1階

21 厚木キャンパス校舎等配置図

厚木キャンパス校舎等配置図



農

東京農業大学

世田谷キャンパス / 大学院・応用生物科学部
生命科学部・地域環境科学部
国際食料情報学部
厚木キャンパス / 大学院・農学部
北海道オホーツクキャンパス / 大学院・生物産業学部